

# 商 況

## 販 賣 旬 報 第 26 號 昭 和 9 年 10 月 11 日

日本製鐵株式會社販賣部

### 11、12 月積堅板會賣出協議會-値上げ

月日場所 10月1日東京日鐵本社 出席者 三井、岩井及日鐵  
議 事 11、12 月積スコップ用鋼板賣出に關する件 外注値段は cif に於て海外に於ける一般鋼材の値上りに刺戟されたのとクオリティーの問題も擲んで可なり値上りを見せ、爲替まで加味されて結局河岸着 10 圓以上の上鞘を示し、一方内地市場は大阪方面の風水害により復興材料として需要の劇増を見せた結果相當昂騰氣勢を示したので前月より若干の値上をした。

數量は 230 噸と前月よりも 30 噸の増加とした。

Tokyo, Oct. 1st. 1934. Shovel sheets.

1'85 mm x 4' x 8'	Cif	Ex 1/2-1/8	Duty	Interest 1.3%	Landing Charges	Per G.T.	Per K.T.
£9-1-6	¥154.87	¥32.01	2.01	1.10	35.12	190.00	187.00

### 11、12 月積厚板共販締切理事會-耳付申込 1 萬 9,000 噸

月日場所 10月1日東京日鐵本社 出席者 淺野、日鐵(川崎、東海 缺席)  
議 事 11、12 月積厚板締切に關する件 今月から定尺の先物賣出を廢止したので、申込の趨勢は大部變化し前月の 2 萬 6,000 餘噸に對し 1 萬 9,000 噸となつたが、今月は耳付のみであるから、耳付のみから見ると前月より増加の傾向を示して居る。

引受數量は賣出の時表明した通り日鐵 1,799 噸淺野 1,310 噸合計 3,090 噸となつた。

### 11、12 月積厚板申込及引受高

區別	申 込 高					引 受 高			
	川崎	淺野	東海	日鐵	無指定	計	耳付	定尺	切板
向先	—	—	—	—	—	—	—	—	—
東 京	—	2,300	1,000	3,300	1,640	8,240	—	—	—
大 阪	—	2,500	1,700	4,900	1,200	10,300	3,090	—	—
名 古 屋	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其 他	—	—	—	360	—	360	—	—	—
計	—	4,800	2,700	8,560	2,840	18,900	3,090	—	—

### 10、11 月積線材の割當

#### 10、11 月積線材の申込及引受高

區別	申 込 高			引 受 高		
	神戸	日鐵	計	神戸	日鐵	計
向先	—	—	—	—	—	—
東 京	—	—	—	1,003	1,059	2,062
大 阪	—	—	—	3,332	661	3,993
名 古 屋	—	—	—	165	289	445
其 他	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	4,500	2,000	6,500
輸 出	—	—	—	1,000	500	1,500

### 10、11 月積中板の申込及引受

#### 10、11 月積中板申込引受高

區別	申 込 高					引 受 高				
	東京	大阪	名古屋	其他	計	東京	大阪	名古屋	其他	計
申 込 高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.6mm	1,610	308	90	20	2,028	—	—	—	—	—
2.3mm	1,089	193	90	—	1,363	—	—	—	—	—
3.2mm	2,330	610	170	45	3,155	—	—	—	—	—
4.5mm	2,080	520	100	15	2,665	—	—	—	—	—
計	7,050	1,631	450	80	9,211	—	—	—	—	—
引 受 高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1.6mm	290	308	90	20	708	—	—	—	—	—
2.3mm	260	193	90	—	543	—	—	—	—	—
3.2mm	250	610	170	45	1,075	—	—	—	—	—
4.5mm	290	520	100	15	925	—	—	—	—	—
計	1,090	1,631	450	80	3,251	—	—	—	—	—

### 近畿罹災地方に於ける日鐵の亞鉛引鐵板の配給

今回未曾有の風水害を蒙つた近畿地方に於て復興材料として、眞先に要求せられたものは亞鉛引鐵板である。それが爲め亞鉛引鐵板の値段は日一日と昂騰し災害直前に於て 1 圓 7、8 錢を以て取引きされて居たものが鰻上りの産状となり一時は 2 圓以上さへ唱へらるゝに到つたのみならず、品不足の爲め、罹災者一般の入手甚だしく困難となり、寔に同情に堪へない状態であつたので、同社に於ては罹災者各位の御不便を幾分でも緩和する爲め不取敢 100 萬枚許りを製造して罹災地へ供給する決心をなし 9 月に於て取扱指定商たる岩井商店、安宅商會と協議の上總ての準備を進め 10 月 5 日より大阪市内 7ヶ所に配給所を設け、販賣を開始した。

斯る突發事が起らぬとしても當時は、丁度需要期の絶頂で鋼材全般に亘つて供給不足を告げ、大量の外注さへ敢行した時機とて、是が製作に就ては八幡製鐵所に於ては最も苦心され、工場の各位に於てもあらゆる困難を排除し眞に晝夜兼行にて之が製作に従事された爲め原板の製造は頗る迅速圓滑に進捗し、一方船會社に於ても船の不足、水路閉塞の障礙を克服して其輸送に全力を傾注されたので豫想外に敏速な入荷を見る事となつた。又之が鍍金をなす大阪鐵板、大阪トタン兩社に於ては共に浸水 6 尺に近く、甚だしい被害を受けたに不拘全員一致懸命の努力によつて工場の復舊に努められた結果大阪トタンは 9 月 26 日より大阪鐵板は 10 月 1 日より共に作業を開始し此配給に遺憾なからしめたのである。岩井、安宅兩社に於ても關係社員一同寢食を忘れて之が準備に努められ、豫定よりも早く其配給を開始する事が出来た。

日鐵の今回の處置が幾分でも罹災者各位の御便宜に役立つ事が出来たとすれば、それは叙上各位の災害地に對する同情が凝つての獻身的努力の結果に外ならない事と深く感謝する次第である。

特に大阪府、市當局に於かれては同社の此舉に對し最初より非常なる御後援を賜はりあらゆる御便宜を計られた、災害直後の甚だしく御繁忙な際にも不拘、各配給所に警官まで出張されての御援助には日鐵としては寔に難有く謹んで謝意を表するものである。

### ブラツセル通信

10 月 6 日入電 市況變らざれど日本よりの引合多し。

國際鋼塊組の總會に於て 10、11、12 月の割當數量を 525,000 噸と決定す。

昭和 9 年 9 月 8 日 愈々暑休明秋季取引季節と相成り候得共市況は別に變化なく引續き各品に對し入注を傳へ居候

丸鋼、半製品等引合順調に行はれ型鋼鋼板比較的注文薄の由、協定市價に變化御座なく候

炭坑夫は今回の炭鑛主場一般勞銀値下決議に異議を唱へ來る 17 日を期し一般罷業の決議をなし居るも一般に坑夫側に同情なきものゝ様子に御座候

昭和 9 年 9 月 14 日 市況は引續き好調にて各メーカー共今夏は所謂夏枯期もなく何れも満足致居候入注の最も多きは丸鋼と申居鋼板最も注文薄なる由輸出向としては東洋仕向常に最多量に御座候英印向のものは先便にも申上候通り關稅引上實施前の見越輸出のため出荷相當に輻輳し居る現状に候 明日は當地に共販機關の今秋の第 1 回會合を催す由に候市價は共販公定値段に釘附に御

## 座候

昨春カルテル結成に際し問題を惹起せしめたる異端者クラベック鐵工所 (Foiges de Clabeq) の本年度決算報告公表されたるが次の通り昨年1昨年に比し好成績を挙げ申候大小何れの鐵工所も昨春のカルテル結成以來市況好轉と共に業態大いに見直し居候

## クラベック鐵工所損益勘定表

利益の部	1933-4	1932-3
繰越高	¥18,212,223.08	¥18,211,634.85
總益金	25,922,395.65	16,364,672.84
	¥44,134,618.73	¥34,576,307.69
損失の部		
前期諸公課租税等	¥158,211.00	¥32,337.00
營業費	409,583.65	257,550.40
償却金	8,897,138.00	8,897,138.00
配當金	¥34,669,686.08	¥25,349,282.29
	¥44,134,618.73	¥34,576,307.69

## 東西市況一互落

## 東京市況

丸鋼 6mm, 75mm は風水害に對する痙攣的症狀納つて冷靜に環境を見廻せば大阪方面よりの入荷は無いが商賣も更に活氣無き爲め一項の14圓20銭と云ふが如き突飛な相場は訂正されて13圓5、60銭見當を唱へられるに至つたが何分手持は極度に尠いので殊更に賣り崩す向は無く云はゞ至極慎重なる利喰状態と云はれてゐる。9mm, 12mm は在庫極度に少く見積が出ても見積られず賣買概ね見送られるので値段の建てやうが無く、従つて成行は人氣で強からう筈はないが、大勢は保合状態を遠く出でないやうである。然しながら目下は大阪方面の商狀を唯一のバロメーターとして見守つてゐるので先行は繋つて其の出方如何にありと見られてゐる。ベースは9mm, 12mm に比すれば多少手持は有つて、賣買稍々可能ではあるが之れとても長さ、寸法が片寄つてゐる不自由を啣たれてゐるので相場は大して暴落せぬやうである。丸鋼は事實供給が少いので其の點鐵鋼界の一課題として慎重なる考慮を望まれてゐた際5日の鋼材聯合會に於て建値100圓、各社フルに生産と云ふ事にはなつたが未だ市場には直接其の影響は無いと云はれてゐる。中丸は値頃が高いので必需以外は吞まれ勝ちとなり荷動抄々しからざれば大阪よりの入荷杜絶に加はへて内外、宮等も山形の製作に追はれてゐるので益々品薄となり50mmの伸鐵品13圓を最低に75, 80, 90の16圓50銭に至る迄で何れも駈りを傳へられてゐる。

角、平、鋼 角鋼は花々しく思惑される性質の物でないので今回の事變を買つて躍進せざりし代りに反落の痛苦も嘗めず旁々、例年に比しては地方筋よりの注文は少いが伸鐵よりの出廻りと目鐵の引受も僅少なので總じて駈りと保合つてゐる。65mmは近々大鐵より入荷ある由なれ共目下依然として品掠なる處から相場は15圓50銭と飛び放れてゐる。平鋼 小型物は地方面必需品なると伸鐵よりの入荷絶望なる爲め6×19 14圓9×19 13圓50銭9×22, 9×25 13圓30銭見當を唱へられ其の他も13圓以上とカツチリを傳へられてゐる。大型平は手持少きに加はへて入荷も當分極減を免れず旁々主として西路へ動く物なので目下の市況は穩健に落ちついてゐるが或は先行應分の活氣を呈するのであるまいかと見る向がある。38mm幅-65mm幅は入荷は無きも◎物に比すれば在庫が有るので水害後の高値からは一齊に戻して値頃は平均されたやうであるが何分原價85圓乃至102圓拂の物を持つてゐるので充分利喰の餘地があり従つて各店各様の計算で商内して相場は區々相を示すと云はれ

てゐる。

型鋼 小山形は在庫益々減少し、伸鐵の積出しも不能となつて動きがとれず市況一齊に反落の今日之れのみ堅調を續け商内も相應に有るやうである。中山等邊は災害後大阪方面より思惑買來り旁々復興用を折込んで踊つたが靜觀すれば差し迫つての需要擡頭を期待したのは早計であつたし従つて思惑人氣を冷却して急激に事變前の状態に還つたと云はれてゐる。然しながら事實在庫は尠いので之れ以下に軟化すれば當然買煽る向が現れるであらうとして一般に投物は見當らないやうである。

型物は主として大阪との取引なるに未だに運送方法復舊せず従つて現實腰を容れたる商談なく旁々外注の溝、工が東京のみで約1,000噸入つたとか入るとかの聲もあるので商談總じて見送られて市場閑散、相場は荷動に無關係に在庫の多寡を廻つて唱へられてゐる。

鋼板 中板は事變後譯も無く奔騰して災害相場を現出してゐたが今は又錆付を拭いてダンピングするのではあるまいかと云ふやうな警戒人氣を生ずるし考へれば外注もあるは薄板は値上げを阻止されるので譯もなく冷めて事變前の相場に接近しつゝある。

6mmは一時16圓まで昂騰したが舶來物入荷の聲に軟化して辛じて15圓臺を保つと云はれてゐる。賣行も抄々しからず8mm以上は災害を利用した高値唱ありし爲め成行は稍々下押ししてゐるが入荷僅少、在庫薄に加はへて災害に無關係の實需が期待されるのが他に比して堅實味ありと云はれてゐる。

## 大阪市況

丸鋼 本月1日頃までは所謂災害相場を示現しつゝあつたやうであるが各メーカーの復舊も意外に早いと、一方實需筋も相當被害を蒙つてゐるので、商内は平常の約 $\frac{1}{2}$ 位しか出來ない状態の所へ地方も一齊に總見送りであるので市中相場は一舉に5、80銭方の急反落を演じた模様で、今5日午後當市で開催されし鋼材聯合會の發表せし、ベース丸鋼9圓値上げも大して響かずジリ安歩調を辿つてゐるやうである。

6mm, 8mmは市中在庫品の浸水せしもの多く、従つてこれが安値處分する向もあり目下相場は14圓を唱へられてゐるが目先は弱い。9mmは過日15圓と異常な高値を示現したがこの行過ぎの反動で面にはあらはれ一舉に1圓方暴落伸鐵品は2圓方の大暴落を演じた様子である。12mm及び16mmは復興材料として大口需要が起るとの豫想の下に思惑買をせしたため時に狂騰を演じたも昨今ではこの豫想を根本的に裏切られし態にて従つて相場はようやく常態に復したが更に下向きそな商勢である。16mm以上のベース物は、目下鐵筋方面よりの引合なきため相場は12圓3、50銭擡で氣配は茲許呆りである。中丸は市中品掠に加へて大阪製鐵よりも未だ出廻りなき爲め14圓カツチリを唱へられてゐるが、何分にも荷動き抄々しからざるため妙味薄である。太丸は15圓擡みであるが商内はさして出來てゐないやうである。

角、平鋼 角鋼は災害以前の約1割位の荷動きしかないので、相場もジリ安歩調を辿つてゐる。6mm, 8, 9, 12mm等は14圓見當を唱へられてゐる。就中12mmはカスガイ用として少量乍ら消化されし模様にて従つて相場も別表の如く他のものに比して20銭方高いやうである。平鋼は一時13圓6、70銭位まで跳ね上つたがこれも御多聞に漏れず賣れない爲めに13圓擡みに反落。只6×50は市中品切れと云はれ従つて相場はノミナル乍ら14圓カツチリである。

型鋼 小形アングル伸鐵工場の復舊抄々しからざる所へ日鐵よ

りの積出しもなきため市中一般に品掠れである。ただ3×20, 3×25, 3×30等は幾分手持あるため16圓見當である。同じく5×30 15圓 5×40 13圓 80 錢を唱へられるが何分にも需要先である各鐵工所共今回の被害は甚大の見込にて従つてこの方面より需要皆無と云はれ、従つて相場も頭重い。中形アングルは災害後一般に14圓 50 錢翫みを唱へられてゐるが目下大口商内は皆無にて小口當用買にお茶を濁し従つて相場も13圓 3、50 錢見當である。兎に角神戸及び大鐵より手當せし災害前のストック相當ある所へ賣行極度に不振にて且つ過般外注せし品の入荷も目近に控へて居り、弱氣筋は一齊に買控へて居るようである。而し乍ら目下爲替は軟調を呈して居る所から先行強氣を固執する手合もあるので目下市況に就ては硬軟區々である。大形アングルは14圓 50 錢見當を唱へられてゐるが市中取引はまことに寥々たる有様で叩けば14圓以下にでも賣應じてゐる様子である。チャンネン並にジョイストは相場は別表の如く高いが商内はさつぱり出来てゐないようである。

**鋼板** 16mm は今回の風水害により必然的に暴騰を豫想されてゐるが案に違はず9月26、7日頃より急反撥を演じ19圓臺据ゑとなつた。然し乍らこれは思惑買による爆發相場であつたので一般人心が落付くに従つて相場は平靜を取戻しつつある様子である。2mm は高値20圓とまことに異常な狂騰を演じたが需要が伴はざりし爲め一擧に3圓方の大暴落を演じた。厚板は荷動きも少いが手當も亦なき爲め相場は先づ災害前の程度に保合薄板は例の暴利取締の藥が利きすぎたのか仲間取引はさつぱり出来ず相場は全然たゞぬ。

**線材** 今回の風水害にて神戸製鋼、中山製鋼等の被害殊の外甚大でありし如く報導されしため市場では法外な高値を唱へる向もあつたやうであるが前者は災害後旬日を出でずして操業を開始し中山も亦來月10日頃には生産を開始する様子にて従つて市場も稍落付いて來たようである。

**鐵力板** 既報の如く市中在庫の約20%のダメージを蒙りしため各問屋共これが處分に吸々たる有様にて、目下商内らしき商内は出来てゐないようである100 lbs ものは市中品掠れのため相場は異常な高値を示してゐる。

目先觀としては爲替安、需要期、日鐵の減産等の強材料のため悲觀するには及ぶまい。

**販賣旬報** 第27號 昭和9年10月22日  
日本製鐵株式會社販賣部

**12、1月積先物協議會—据置**

**12、1月積先物協議會**

品 種	區 分	入電沖着	河岸着値段 (爲替 1/2-0)	希 望	決 定	備 考	
角鋼ベース	5-11-9	£5-11-9	¥121.68	107	107	据置	
平鋼(八幡分野)	5-11-9	5-11-9	121.68	107	107	〃	
大型山形鋼	5-15-0	5-15-0	124.47	107	107	〃	
工形鋼	5-5-6	5-5-6	116.32	107	107	〃	
溝形鋼 (耗寸法)	5-15-0	5-15-0	124.47	114	114	〃	
品 種	區 分	入電沖着	河岸着値段 (爲替 1/2-0)	品 種	區 分	入電沖着	河岸着値段 (爲替 1/2-0)
丸鋼ベース	5-11-9	£5-11-9	¥121.68	鋼板 45mm	7-0-0	£7-0-0	¥145.90
〃 9mm	5-6-0	5-6-0	133.89	〃 32mm	7-0-6	7-0-6	146.33
中小型山形鋼	5-11-9	5-11-9	121.68	〃 23mm	7-2-0	7-2-0	154.45
鋼板 6mm 以上	6-12-0	6-12-0	139.64	〃 16mm	7-5-0	7-5-0	157.03

本月より Interest 1.65% Charge ¥1.20 にて計算

月日場所 10月11日八幡製鐵所 出席者 4社、三都問屋及日鐵  
議 事 12、1月積先物賣出に關する件 前月迄は外注採算に於てチャージとして總てを包括して2圓50錢として計算して居たが、是は現在の實情と合せざるものがあるので別項の如く變更した

買手希望は外注は採算の上騰に爲替の下落を加へて前月より5圓方騰貴せるも、積出も相當順調需要一服の形なれば据置に願度しと云ふ事であつた。

決 定 値段は買手希望通り据置き數量は6,000 噸以上とし申込を見たる上決定の事とした。

値 段	角 鋼 107 圓(据置)
平 鋼 107 圓(据置)	大型山形鋼 107 圓(〃)
工形鋼 107 圓(〃)	溝形鋼 114 圓(〃)

**12、1月積角、平定期賣出協議會—値上げ**

月日場所 10月11日八幡製鐵所 出席者 4社、定期團及日鐵  
議 事 12、1月積角、平賣出に關する件

買手希望 大阪方面の風水害による伸鐵品の出廻り不振による市場の堅調、丸鋼値段の推移及外注値段を参照すれば値段引上げを當然とするも今回は3圓程度に止められたし。

決 定 環境上値上げを必要とするも、買手希望の如く一律3圓値上げも、實情に則せざる嫌あるを以て希望を參酌して次記に決定した。

角 12-22 耗 99 圓(4圓上げ)	24-50 耗 103 圓(2圓上げ)
55-100 耗 108 圓(据置)	
平 36 耗以下 99 圓(4圓上げ)	70 耗以上 104 圓(2圓上げ)

數量は災害による供給不足緩和を加味して

小型物 3,000 噸	中型(先般輸入せる事を考慮して) 500 噸
計 3,500 噸	

**12、1月積9耗、中丸定期賣出協議會—9耗値上げ中丸据置**

月日場所 10月11日八幡製鐵所 出席者 4社、定期團及日鐵  
議 事

**1、9耗丸鋼 値段と數量**

買手希望 丸鋼ベースの關係もあれば値上げは當然の事と信ずるも其程度は賣手一任とすべきも、數量は市場品薄の折柄なれば成る可く多く5,000 噸を希望す。

決 定 丸鋼 12 耗の105圓、伸鐵の9耗122圓等より考察すれば相當の値上げすべきが自然なるも、一擧の値上げが及ぼす影響を考慮し、漸進する意味より9耗丸鋼103圓(8圓上げ)とし、數量は工場及他鋼材の振合の關係上日鐵は4,000 噸を主張せるも買手の熱烈なる希望により4,300 噸の賣出しとした。

2、中丸 値段は他鋼材の振合もあり旁々前月に於ける外注もありて數量的にも相當緩和せらるゝ事とも考へらるゝを以て据置きとし數量は1,500 噸を賣出されたしとの希望があつた。

決 定 値段は買手希望通り据置きの中丸108圓(据置)とし、數量は兎も角申込を見たる上決定すべしと云ふこととした。

**12月積三S會賣出協議會**

月日場所 10月18日東京會館 出席者 三井、三菱、日立、高島屋及日鐵

議 事 12月積珪素鋼板賣出に關する件

1、買手希望 外注は前月珍らしくも上伸氣勢となつたが、今月は再び軟化したるも、日鐵建値とは未だ

懸隔甚だしきを以て當然値上げの必要あるも、T級は大勢より見て据置きとしB級は10圓程度の値上げは已むを得ざるべし。

數量に就ては大阪方面の風水害の影響もありて俄然増加し申込は2,800餘噸となるも會員間にて繰合せて2,500噸程度を受注されたし。

猶來年1月以降に於ても月額2,000噸以上は當然必要と思はるゝにより其上も考慮し置かれたし。

2、決定 先づ數量に就て云へば買手側の希望もさる事ながら日鐵の能力としては限度あるを以て全部希望を容るゝ事能はず無理をすれば結局積遅れとなるものにて、製品の性質上單に名目だけの契約は無意味なるもの故今月の賣出は2,000噸程度に留めたし、猶1月以後は2,250噸程の生産は豫定しあり。

又積出は現在に於ては各會員各個に入幡に希望して早積をなし居る状態なるが斯くては却つて積出の不順調を來すものなるを以て是非積出の管理をなし會員一致の希望以外は一切入幡に希望せざる様取計らはれ度し。

値段に關しては從來建値はB級を標準としてC、D級の値段が夫々一定の値軸を持して自然的に決定する慣習なりしを以て其の意味に於けるB級10圓上げ、T級据置と致し度し。と賣手側意見の開陳あり、斯くて環境を再吟味したる結果總て賣手提案の妥當なるを認め次の通り決定す。

イ、數量 2,000 噸

各社への割當は4社協議の上追而申出での事

ロ、積出に關する件 賣手提案通り取計らう事

ハ、値段

- |     |                               |       |          |       |                 |
|-----|-------------------------------|-------|----------|-------|-----------------|
| (イ) | 電動機用珪素鋼板                      | B 1 級 | 函入のもの    | 1 噸に付 | 金 325 圓 (10圓上げ) |
|     |                               |       | 裸バンド締のもの | "     | 金 315 圓 ( " )   |
| (ロ) | 電動機用珪素鋼板                      | C 1 級 | 函入のもの    | 1 噸に付 | 金 345 圓 ( " )   |
| (ハ) | 電動機用珪素鋼板                      | D 1 級 | 函入のもの    | 1 噸に付 | 金 365 圓 ( " )   |
| (ニ) | 變壓器用珪素鋼板                      | T 1 級 | 函入のもの    | 1 噸に付 | 金 430 圓 (据置)    |
| (ホ) | 2 級品 4 割見當混入差支なし              |       |          |       |                 |
|     | 2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 20 圓引のこと。 |       |          |       |                 |
| (ヘ) | 珪素鋼板厚物に對する値引は今月より廢止のこと。       |       |          |       |                 |
| (ト) | 其 他                           |       |          |       |                 |

今後B、D、Tの定尺を除く次の寸法ものは引受に當り之が爲め發生する過剰品は各級共全部引渡すものとす(過剰品は3割見當見込)

- (イ) 厚さ 0.35 耗及 0.43 耗以外のもの
- (ロ) C級品の如き特別註文品の場合
- (ハ) 幅及長さの不定尺

ニ、締切 25 日

Prices of Foreign Electrical Steel Sheets

Tokyo, Sept. 13th. 1934

	English Ex. ½-0	American Ex. 28%			
	Stalloy Spec. (T)	Apollo Lohys (B)	Armco Special (T)	U. S. Trancor Electrical (B)	
Cif per 2,240lbs.	£27-12-6	£21-2-6	\$134-11	\$136-13	\$101-04
Ex. ½% \$29-½%	¥473-57	¥362-14	¥467-49	¥474-53	¥352-21
Interest 1.3%	7-81	5-98	5-38	5-46	4-05
Import Duty	6-77	6-77	6-77	6-77	6-77
Landing Charges	1-20	1-20	1-20	1-20	1-20
Per Long ton	¥489-35	¥376-09	¥480-84	¥487-96	¥364-23
Per 1,000kg.	¥481-64	¥370-17	¥473-27	¥480-28	¥353-49

12、1 月積美板會賣出協議會

月日場所 10 月 18 日 日鐵本社 出席者 三井、高島屋及日鐵 議 事 12、1 月積美裝鋼板賣出に關する件

買手希望 現在の市場は東西趣きを異にし、東京は主として大口實需向に入手さるゝを以て動搖少なきを以て若干の値上げを已むを得ざるものと考ふるも、大阪方面は類似品の横行と市場向品も多量なる爲め一般の軟勢を映して弱氣汪溢するを以て据置き希望となつた。數量は鶯印を加へて 400 噸程度の賣出を希望された。

決定 薄板や中板の市場値段を考慮する時は此美裝鋼板の値段は甚しく安値に置かれあるも現在の商品の品質と、用途上より云へば總てを理論上の値段に置くことも實狀に即せざるものもあるを以て是等を取捨して鶯鳩共番物に於て若干の値上げをなし其他を据置きと決定した。

數量は前月通り鳩を 340 噸とし鶯は申込を見たる上決定のこととした。

不定尺は現在の 3×6、4×8、5×10 の函を利用し得るものに限る、値増は 10 圓のこととした。

締切 10 月 26 日

12、1 月積小型山形鋼賣出協議會—3 圓上げ

月日場所 10 月 11 日 八幡製鐵所 出席者 4 社、三都問屋及日鐵 議 事 12、1 月積小型山形鋼賣出に關する件

Continental Small Size Equal Angle Quotations

Tokio. Oct 9th. 1934.

Specification	Hamburg tel. Oct. 5th 1934	Exch. @ ¼-¾	Oct. 9th, 1934 Market Price		Dec./Jan.35 Shipment
			Tokio	Osaka	
5/8" x 7/8" (3x20)	£6-11-9	¥138.66	¥170.00	¥150.00	@ ¥ 120
1/2" x 1" (3x25)	6-1-9	130.19	175.00	140.00	@ ¥ 112
" x 1 1/4" (3x30)	5-17-0	126.17	165.00	140.00	
" x 1 1/2" (3x40)	6-6-9	134.43	170.00	140.00	@ ¥ 107
3/8" x 1 1/4" (5x30)	6-2-0	130.41	130.00	130.00	
3/8" x 1 1/2" (5x40)	6-2-0	130.41	128.00	128.00	@ ¥ 107
" x 1 3/4" (4x45)	5-17-0	126.17	135.00	128.00	
1/4" x 1 1/2" (-)	6-2-0	130.41	128.00	128.00	@ ¥ 107
" x 1 3/4" (6x45)	5-17-0	126.17	123.00	128.00	

Remarks:— Interest 1.65% Import duty @ ¥25.06 per L. T. Charges ¥1.20

買手希望 小型山形は災害の影響もありて市中在庫著しく減少せし爲め市場高値唱へを續け居るを以て此際市場緩和の意味にて1,500 噸賣出し願度し尙値段は環境上多少値上げせらるゝも支障なし。

決定 前月に於ける協議會にて意見を開陳せる如く小型山形は前月に於て相當値上げの筈なりしも漸次に之を進むる意味より、あの程度に値上げを止めたるものにて、他の材料なくとも今月は當然値上すべき筈なりしが其後關西の風水害と、外注も爲替關係にて採算高となりたるのみならず他鋼材との不均衡を是正する必要もあるを以て一律3圓上げの次記

A 120 圓 (3圓上げ) B 112 圓 (同) C 106 圓 (同)

と決定し。

數量は先般の1,000 噸の外注も遠からず入荷するを以て申込を一應検討したる上決定することとした。

12、1 月積中型山形共販賣出理事會—据置

月日場所 10 月 10 日 大阪中央電氣俱樂部 出席者 鋼管、東海、神戸、日鐵、5 社及定期團

議 事 12、1 月積中型山形鋼賣出に關する件

市場の状況と買手希望 阪神の災害により、神戸、中山製鋼所等の被害を臆測しての一部思惑筋の買煽りに依り一時はベース 140 圓近い相場を出現したが、其後真相の判明して來たのと需要の閉塞に依り反落歩調となり、最近は成行 125 圓投物 118 圓見當のものさへ現はれるに至つた。

買手希望としては斯る市場の状況より判断しても、現在にては猶 2、3 圓程度の値上げの餘地は存するも叙上の如き大勢より考察して出來得れば据置に願度し、數量に就ては市況軟調にあるとは云へ、未だ相當品薄状態なるを以て成る可く多く賣出され度きも、神戸の災害等もあるを以て多少減額せらるゝも已むを得ざるべし。

理事会決定 値段は買手希望通り 中型山形鋼 107 圓 (据置) とし、數量は神戸製鋼の災害に依る休業もあり、荷捌整理の關係も考慮して定期數量は 6,000 噸の賣出しと決定した。

Quotation Osaka 10th Oct., for Chugata Angle  
Dec./Jan. Shipt

Cif Ex. @ 1/2 Duty Int. 1.65% Charges Per G. T. Per K. T.  
£5-11-0 ¥ 95'14 25'06 1'57 1'20 122'97 121'15

線材共販臨時理事會—狀況交換

月日場所 10月10日大阪中央電氣俱樂部 出席者 5社、神戸及日鐵  
議 事 風水害による共販と市場の状況に就て

(1) 神戸製鋼所の作業状況 今回の風水害により神戸製鋼所も被害はありたるも幸ひ線材 新工場は殆んど被害なく、舊工場の恢復も著々進捗し現在は全く平常に復し作業しつつあるも、以前より積遅れもありて結局現在にては約 1 ヶ月の積遅れなりとの報告あり

(2) 買手側の希望 市場の落付きを得しむる爲め賣出しを敢行せられたきも積遅れも相當あるを以て積月を 1 ヶ月延長し 12、1 月積として賣出されたし

値段は外注高なるを以て値上げせられたしと云ふ買手希望があつたが、今回の理事会の目的が神戸製鋼所の被害による状況を認識して此に對する處置をするにあつて、賣出理事会にあらざりしを以て此買手希望には何等觸るゝ事なく豫定通り月末の理事会に議題を移すこととした。

(3) 輸入線材 3,000 噸の割當に付ては共販側は之に關與せず、大阪 5 社に於て語り合ひ然る可く處置する旨の報告があつた。

12、1 月積中板共販賣出理事會—45 耗 2 圓上げ其他据置

月日場所 10 月 11 日八幡製鐵所 出席者 東海、日鐵 4 社及三都問屋

議 事 12、1 月積中板賣出に關する件 市況は關西災害後一時破竹の勢を以て奔騰したるも 10 月に入る頃より反落氣勢となり、騰勢の烈しかりしだけ反動も急に 20 圓以上を呼んだ 1.6 耗も一舉 18 圓臺に棒下げする状態となり其後一路軟調を迎る様にはなつたが未だ外注を遙かに上廻つて居る。外注値段 cif の 45 だけが 2 志 6 片の上伸を見せたのみで他は不變、只爲替の軟化と採算を換へた爲め前月より河岸着 4、5 圓の高値となつた。

依つて 60 耗との値段を均衡を探る意味で 45 を 2 圓上げとした外全部据置きの次記とした。

1.6 耗 142 圓 (据置) 2.3 耗 137 圓 (据置)  
3.2 耗 132 圓 ( ) 4.5 耗 126 圓 (2 圓上げ)

尙今回輸入せるスラブを以て製造せる東海鋼業の中板臨時賣値段は次の通り外注の 3 圓見當の安値賣出しと決定した。

3.2 耗 144 圓 4.5 耗 141 圓

數量

東海 2,000 噸 (内譯 1,000 噸普通先物、1,000 噸臨時賣)

[外注スラブ品]

日鐵 1 中板 1,000 噸

2 中板 1,000 噸 (3.2 耗 500 噸、4.5 耗 500 噸)

以上の結果 2 中板物は 4 社が問屋への賣値は平均して次の通りとなる。

3.2 耗 136 圓

4.5 耗 131 圓

締切 10 月 19 日

Chuita Dec./Jan. Shipment Dec./Jan. Shipment.

11th. Oct. 1934.

1.6mm	2.3mm	3.2mm	4.5mm	Ex. Ch.	int.	Changes
£7-5-0	7-0-0	7-0-0	6-17-6	1/2	1.65%	¥1.20
¥153.18	153.88	147.03	144.88			

ブラッセル通信

9 月 22 日發信 本週の市況は引續き順調の取引を見、別段特別の活況を呈せざるも何れのメーカーも目下の處數ヶ月間の産量は先賣の姿にて満足し得居る模様御座候

輸出向としては依然日本及滿洲商談最も多く英印向は一段落、近東向はマバラと相成候

共販委員會は當地に會合の筈の處來週巴里にて顔合せと決定、來週數日に亘り巴里にてカルテル主腦部の重要な會合ある筈と申居候

薄板共販組織委員會は是れ亦來週ルクセンブルグに催さる筈に候

9 月中 3 港輸入概況

1、注意「9 月中 3 港鋼材輸入數量表」の大阪の數字中、鋼材の部は 1 日より 20 日までの輸入量なる事。副製品の部は調査不能なる爲め缺如の儘計算し今後もその儘繼續する事。是れは過般の風水害に依つて調査書類が散亂したからで此處にも慘禍の跡を偲はしめるものがあるが、幸にして鋼材の部は 20 日後の數字も追つて得らるゝ事となつたので今回は拙速主義を採つて蒐集出來た分丈けを掲載し後日改めて 9 月中の完全なる數字表を掲載する事とした。

以上を先づ考慮に入れて今月及び今後の 3 港輸入數量表を眺められ度い。

2、そのやうな譯なので數表の數字からして輸入状態を比較觀察するのは無理であるが、今月の大阪が自 1 日至 20 日の輸入數量の 2 倍以上を下旬の 10 日間に輸入せざる限り 3 港合計に於て前月程度には達せぬ状態であるし、神戸は今、前月殆ど變らず、横濱は約 3,000 噸減少してゐるので、9 月中の輸入は前月の 2 萬 8,000 餘噸以下に落ちつくものと見よていではあるまいか。

尤も輸入は水物であり、漸増傾向の昨今でもあるし旁思惑の盛な大阪港としての等山と鋼板 0.7mm 超が、近來の鋼材市況に徴すれば少きに失する觀があるので輸入界、鐵鋼界最近の狀況から見れば普通ならば前記の如き推斷を下せば妄斷の譏を免れないであらう。

然しながら保稅は事實多くないのでその經濟を論外に置けば 9 月下旬の大阪港解難と云ふ特別條件が加はるので前記の推斷も強ち失當ではなく現實輸入された數量のみから見れば 9 月は案外僅少であつたと云ふ結果になるのではあるまいか。

3、從來輸入時代となれば大阪が激増し、等山、鋼板 0.7mm 超が激増するものなので今回の數量から見れば所謂輸入時代の相は具備してゐないやうであるが最も敏感なる鋼板 0.7mm 超は既に相當以上の數量に上つてゐるし、逸早く硬化を傳へられた棒鋼も決して少くは無く、且つ丸、角、平、等山、不等山、溝、工、中板、厚板

其他市場に向けられる物には實需に基くものよりも思惑を目的とする輸入と解される物が遙に多くなつてゐるので内容的には漸次近來の所謂輸入時代の相を現はして來たと見るべきであらう。

斯くて此の時、纏つて内地市況を眺めれば丸鋼大臺割れの聲もある状態である。輸入と市場との因果なる關係を再び見せられるのではあるまいか。その事無ければ幸である。

### 東西市況一續落

#### 東京市況

**丸鋼** 鋼材聯合會の建値7圓上げの發表も市況とは未だ相當の開きが有るので直接の強氣材料と成るに至らず、却つて數量増加と滿洲方面の輸出一段落後に来る内地振向けが先行を懸念せしめ、旁々50mm以下全般に手持は尠いが需要更に擡らず一報毎に大阪市況の軟化が傳へられるので連れて軒並暴落、閑散の一語に盡きてゐる。中丸も賣行不良なると、大勢の悪化に引摺られて不味を免れず⑤物は入荷ありて伸鐵との値開50錢見當となりたるも、伸鐵よりの出廻り杜絶と風水害を種に暴騰せざりし丈けに軟化の程度も少く65mmが高値訂正に因る1圓安以外概して弱含保合圏内にありと見られてゐる。太丸は舶來物の入荷も11月以後であるし、現實在庫は品薄であり旁々浮動性少き物なる爲め不變、相場は15圓乃至16圓見當と唱へられてゐる。

**角、平鋼** 角鋼、細物は伸鐵が大連方面よりの注文を未だに抱へてをり従つて市場への流入無く、在庫激減せる爲め賣惜み傾向あり旁々地方の實需品なる處から、市内の人氣よりも在庫の多寡に依つて進退するので14圓揚と強含みを傳へられてゐる。12mmは最近西路より入用買見えたと伸鐵物無く⑤定期の引受も少きに角鋼の中では動く物なので戻り、16mm以上は賣行の不振に加へて高値に行き過ぎてゐるので50錢方下押ししたと云はれてゐる。65mm以上は最近入荷を見る筈なるも目下現物無く相場はノミナルの15圓見當と堅調を持續してゐるが商内は餘り勞しからぬやうである。平鋼⑤サイズ小型物は伸鐵よりの入荷も全く無く市場在庫極減したると市内、地方共に荷動多少ある爲め大勢悪化の今日も崩れず、13圓乃至13圓50錢揚を唱へられてゐる。⑤サイズ大型物は例年の10月、11月に比しては鑛山方面への荷動少きも、伸鐵よりの出廻り絶無なる爲め相場は保合と云はれ、ベース平は丸鋼の軟調を映して不冴、荷動も掛々しからざる爲め小甘い商狀を呈してゐる。

**型鋼** 小山形はメーカーよりの入荷絶無にして依然として高値唱なるも、商内は必需當用買のみで値頃の正常復歸を待たれてゐるやうである。

等邊中山は4×50がメーカーの製作手控へに依り市中品掠となりたるに、需要も相當に多い物なる爲め14圓見當の高値を維持してゐる以外は、過般思惑されし物の賣逃げありて頽勢熄まず一齊に不調を啣たれ、先行にも一段と弱氣を抱いてゐるやうである。等邊大山は小口入要買ポツポツ有れ共、20日頃には外注の入荷も豫定されてゐるので、外注値段の12圓50錢見當まで下押しして灰汁抜け後出直はず要ありとして一般に鈍調を辿つてゐる。但130mmは品掠なる處から目先大して變化なき模様である。不等邊中山は多少製品の出廻りありたるも近來入荷が杜絶してゐるので現物の入手に依つて却つて融通がつく事となり従て荷動を感じて氣配は大して悪化せぬやうである。6×50×75、6×65×75は13圓7、80錢、其の他は13圓2、30錢見當を唱へられてゐる。不等邊大山は、在庫少きも需要更に無く、値頃は中型と變らず沈滞を傳へられてゐる。溝形6×65×125、20圓、6.5×75×150 18圓50錢と云ふ無物高

を唱へられてゐる物もあるが全般的には舶來物も散見されるし思惑物の整理も加味されて一齊に頭打、商狀不味と云はれてゐる。工形は概して品薄なると橋梁、土留め用等の需要あつて⑤よりの入荷は消化されるが相當數量の輸入が豫期されてゐるので、大勢不振の際軟勢を免れず10×125×250が品切の爲め16圓50錢と高値を示してゐる以外、相場は一列に下押ししてゐる。

**鋼板** 槿花一朝の夢とは將に中板の事であらう、材料としては需要に對する期待外れ、外注懸念、⑤、東海のデリバリー稍恢復、番板の慘落等が擧げられてゐるが他方に於ては環境悪もさる事ながら災害直後買つた群少思惑筋に吐き出させる爲めの大手筋の策動が中板今日の軟調を來さしめた主因であるとも見られてゐる。若し軟化の原因が後者にありとすれば近く再び火がつけられる事もあるであらうが中板今日の市況は然し簡單には片附けられず柄の両面を見て餘程慎重なる進退を要するやうである。何れにしても中板市況は混亂状態が目先も來勘後の出方如何で雨となるか風となるか一寸見當がつけ難いと見る向が多い。6mmも賣行掛々しからざるに、外注品の入荷もあつて成行15圓ながら14圓臺の賣物も出たと云はれてゐる。8mm以上は實需ありて少量ながら荷動きある爲め比較的落ちついてをり相場も8×5×10 14圓50錢、其他13圓5、60錢以上と弱含ながら保合程度と云はれてゐる。

#### 大阪市況

**丸鋼** 6mm、8mmを主たる製品としてゐた伸鐵工場も案外復舊早く従つてこの方面よりの荷廻り順調なるため相場は先般來1圓50錢方の大暴落を演じた模様である。然し乍ら地方筋も弗々買付いて來てゐる所から相場もこゝらが底ではなからうかと云はれてゐる。9mmは昨今日鐵よりの積出しあり旁々他社よりも順次手當あるため相場は伸力に乏しいやうである。12mmは伸鐵方面よりの出廻り良好に加へて神戸製鋼よりも相當纏つた積出しあるが荷動きも相當あるので相場は保合である。而し乍ら何分にも伸鐵品は昨今材料高であるため目先幾分期待されてゐる。16mm以上のベース物は最近東京及び淺野製鋼等よりどしどし積出して來てゐるやうであるが賣行も良好なる所から氣配は許許戻りと云はれてゐる。中丸は需要家である鐵工所等の工場の復舊未だしき感あり従つて本格的な實需擡頭せざるため相場は上げ溢りの状態であるが先行については何等悲觀する材料は見當らぬやうである。太丸は賣行き弗々程度であるが手當もないので相場は引續きガツチリして居るやうである。

**角、平鋼** 角鋼の製作工場は此度の風水害の被害は大した事はなかつた様子である。従つて出廻りも順調である。然して賣行はさしたることもない所から氣配は目下弱保合である。平鋼は伸鐵工場では目下丸鋼の製作に力を集注してゐる關係から市中在庫は少いやうであるが、これも荷動き芳ばしからざるため相場は不伸。

**型鋼** 小形アングルは日鐵よりの手當少い所へ伸鐵も大して製作せざるため市中在庫は漸減の有様に地方筋よりも弗々引合あるため氣配は強保合である。然し乍ら11月にもなれば外注品の入荷も相當ある様で従つて目先大して期待は出來まいと見られてゐる。中形アングルは相變らず賣行不振である。これは此度の災害により需要家も相當痛手を蒙つてゐるので急に好轉は望めまいと見られてゐるが只紡績工場擴張用としての需要を相當期待してゐるやうであり従つて底意は戻りと云はれてゐる。6×50は市中在庫は少いが何分にも荷動き掛々しからざるため氣配は呆りである。兎に角過般の風水害直後に於て東京方面の間屋が思惑的に買渉り、價格は不自然に吊り上げたが大坂からは一向引合が出ず従つて相場は下げ急足と

なり利喰投げを敢てする向もありこれがため當大阪市場にも相當影響を及ぼした様子である。然し乍ら四圍の事情からしてこゝらが底と見る向が多い大形アングルは外注品の入荷期もだんだん迫つて來るため昨今に於ては只部分的に小高下を繰返してゐるに過ぎないようである。チャンネル 30×100 は市中極端なる品掠れにて 18 圓と異常に高い。其他のものも亦相場はガツチリしてゐるが大口商内は出來てゐない模様で従つて今一段の伸力に乏しいようである。ジョイストは先づ可もなく不可もない程度である。

**鋼板** 1、2 中板の外注品が約 1,000 噸位本月下旬に入荷あるとの聲に市中相場は一齊に大暴落を演じた模様である。厚板は出廻り極度に少く且つ外注品も相當高値を唱へられて居るので氣配は目下旋りと云はれ、目先も期待されてゐる。

**線材** 共販並にアウトサイダーよりの出廻り不良にて市中在庫は極度に拂底してゐるようである従つて茲に面白い現象がある。即ち市中相場が比較的高いので地方大手筋より逆に大阪市場へ積出されつゝある様子である。然し乍ら品不足の市場には焼石に水の有様にて氣配は旋りといはれてゐる。

**鋳力板** 本國高、日鐵の減産、其他過般の風水害により食料品殊に罐詰の消費は相當大量に上りし様子にて従つて鋳力板も松茸の時節入りと共に製罐材料として相當消化されてゐるために氣配は目下旋りである。

**販賣旬報** 第 28 號 昭和 9 年 11 月 1 日

日本製鐵株式會社販賣部

**12、1 月積先物の申込**—申込 6 萬 8,000 餘噸

先物もどうやら峠に達した觀がある。其申込數量こそ 6 萬 8,000 餘噸となつて居るが 10 月積以來大して變化して居らぬ。尤も是以上變化せよと云ふのは寧ろ常識を外れて居るかも知れぬ、然し決して減少しては居らず、10 月積の 6 萬 6,000、11 月積の 6 萬 5,000 に比し、2、3,000 噸増加して居る處を見れば決して市場の期待は銷磨されて居らぬ。

然し流石に争はれぬもので、あれだけ好望を叫ばれた等山が漸減して居るのは例の外注入荷を氣構へて遠慮したものと思はれる。

丸鋼も慘落した、中山も續落である特に中板の如きは鮮かな反落で今の處落ち行く先きへ見當が付かない有様であるのに此大型に限つては騰落共に緩慢であるのは賣手買手共信頼があるので必ずしも數量の多寡のみには關しないと思はれる。

日鐵の増産や外注品の注入で相當緩和せられるのは當然ではあるが、他鋼材の様に先走る事がないから總ては非常に自然に推移するものと思はれる。

其意味から此申込も決して不自然な現象とは考へられぬ。

**12、1 月積先物 申込高**

品名	揚地	東京 大阪 名古屋 其他				合計
		東京	大阪	名古屋	其他	
等不溝工	山形	4,770	3,220	10	5	8,005
	山形	4,820	3,600	20	—	8,440
	山形	12,125	14,220	575	194	27,114
	山形	10,350	13,940	225	122	24,637
合計		32,065	34,980	830	321	68,196

**11、12 月積先物 申込高**

品名	揚地	東京 大阪 名古屋 其他				合計
		東京	大阪	名古屋	其他	
等不溝工	山形	5,787	2,195	30	5	8,017
	山形	5,015	2,335	15	—	7,365
	山形	11,063	14,840	465	230	26,598
	山形	8,370	14,470	225	128	23,193
合計		30,235	33,840	735	363	65,173

**11、12 月積先物 引受高**

品名	工場別	1 中 2 中 1 大 2、3大				4 型	合計
		1 中	2 中	1 大	2、3大		
等不溝工	山形	—	—	—	265	5	270
	山形	—	26	—	16	—	42
	山形	—	364	50	1,728	691	2,833
	山形	—	—	—	2,741	114	2,855
合計		—	390	50	4,750	810	6,000

地方別の申込を見ても最近 2、3 ヶ月殆んど變化ないのはやはり峠に昇り詰めた證左と見る事が出來よう。

引受に就ては大體の數量は 6,400 噸で内譯は未だ分明して居らぬ

**12、1 月積堅板會賣出協議會**

月日場所 10 月 19 日 東京日鐵本社 出席者 三井、岩井及日鐵

議事 12、1 月積スコップ鋼板賣出に關する件 外注値段は cif に於て前月より多少軟化し値下りを來せるを以つて買手側は値段据置、數量は風水害の復興材料向として増量方を極力主張せるも無き袖は振られず結局協議の結果値段は硬鋼板賣出に市況を斟酌して若干の値上をなし數量問題は次回に考慮する事にして前月通りと決定した。

外注値段 1'8×4'×8'<sup>mm</sup>

Carbon Cif Ex. ½ Int. 1'65% Duty Charge Per. K.T.  
0.45-0.55% £8-16-3 ¥151'07 2'49 32'01 1'20 186'77 184'01

**12、1 月積精線會賣出協議會**—限月延長

月日場所 10 月 23 日 東京丸ノ内會館 出席者 岩井、安宅、日商及日鐵

議事 12、1 月積特殊線材賣出に關する件 決定 特殊線材の値段としては製殊の流れはあるも、普通線材が共販にて値上げとなりたる故之を参照する必要あるを以て是等を考慮して若干の訂正をすることゝなつた。

電信線材に就ては風水害、滿洲向等相當需要の擡頭を期待せらるゝも未だ實質的に一向に響かず、之は一には未だ宣傳の足らざる處も在るを以て適當の手段を講ずることゝした。

銻接線材は單なる低炭素のものにあらずして海軍規格と同様のものを先月より賣出す事となつたので、別項外注が歐洲の無規格の所謂銻接線材にて、日鐵の今回の銻接線材の値段の参考とはならず銻接線材として U、S の規格品にては 42、3 弗なるを以て當然訂正する必要あるが、今月は不取敢見本的に若干の値上げに留めた數量は 神戸 1,520 噸 日鐵 1,640 噸 計 3,160 噸と決定した。

積月は普通線材と同様積出を整理する意味より 1 ヶ月限月を延長して 12、1 月積とした。

**Special Wire Rods**

	High Carbon	Copper Bearing	Wood Screws
	£ 7-0-0	£ 6-0-0	£ 6-5-0
Exch ½-	¥120'00	¥102'86	¥107'14
Int. 1'3%	1'56	1'34	1'39
Charges	1'40	1'40	1'40
Duty	22'01	22'01	22'01
Per 1,000 kgs.	¥144'97	¥127'61	¥131'94
	¥142'69	¥125'60	¥129'86
	Welding	Low Carbon	Thick Gauge
	£ 6-2-6	£ 5-17-6	£ 5-17-6
Ex. ½-	¥105'00	¥100'71	¥100'71
Int. 1'3%	1'37	1'31	1'31
Charges	1'40	1'40	1'40
Duty	22'01	22'01	22'01
Per 1,000 kgs.	¥129'78	¥125'43	¥125'43
	¥127'73	¥123'45	¥123'45

Telegraphic £6-0-0

Ex Ch. 1/2- Int 1.3% Charges Duty G. T. K. T.  
 ¥102.86 ¥1.34 ¥1.40 ¥22.01 ¥127.61 ¥125.60

11、12月積鉄力板賣出協議會-50 錢上げ

月日場所 10月24日東京丸ノ内會館 出席者 4社東西問屋及日鐵  
 議 事 11、12月積鉄力板賣出に關する件 外注採算は結局爲替關係により高値唱へとなつた、一方市場は風災後奔騰し、170封度にて30圓以上を呼びたるも10月に入ると共に漸落したるも未だ29圓3、50錢と堅調を傳へつゝあるを以て次の通り値上げされたし。

170封度 29圓50錢(50錢上げ) 200封度 31圓50錢(同)  
 猶1級品が海外は堅實なる統制ある爲め、高値なるに反し2級品は統制外なるを以て近來格段の安値となり、特に獨逸製品の如きは30圓7、80錢見當の採算となる故外注品に對抗する意味より云へば5%位引値引き願度きも急劇なる値下げも穩當を缺くを以て4%位の値引とされたし。

數量は2,000噸程度の賣出を願度しと云ふ買手希望があつた。  
 當所としては2級品に就ては現在の率に於ても輸入品とは未だ相當の格差もあるを以て割引率は現行のまゝとし1級品値段は買手希望通りの次記と決定した。

170封度 29圓50錢(50錢上げ) 200封度 31圓50錢(同)  
 數量も買手要望通り2,000噸の賣出しとし2級品は5割見當混入差支へなし。

別項外值段中伊太利品が格段に安値なるは諸國が值段關係に於てシンデゲートの統制下にある爲めなるが最近の情報によれば其值段も統制下に置く様相談中にて近き將來に於て加入の見込あるのみならず、其割當が僅少なると、品質上より云ひても充分なる參考とするには足らざるものと認む。

外注はcosrに於て區々となるも圓價換算して前月と大差なきを以て前月通り据置きとされたしと云ふ買手希望があつた。此鉄力は市場向と異なり實需家に直接入るものなるを以て上下共餘りに變化する事は避くる趣旨より買手希望通り値段數量共据置の次記に決定した。

天地板 24圓 胴板 17圓50錢  
 數量も前回通り1ヶ月600噸、2ヶ月計1,200噸とした。

12、1月積綹鋼板賣出協議會

月日場所 10月25日東京日鐵本社 出席者 三井、安宅及日鐵  
 議 事 12、1月積綹鋼板賣出に關する件 外注採算は前月に比し6圓方の値上を來し基準の中板も値上げをなし市況相變らず好調持續の状態なれば協議の結果、前月の3圓上げに決定し數量は前月通りの30噸と決定した。

締切 10月30日  
 Cif Exch. 1/2-1/2 Int Duty L. Charge Per G. T. K. T. 15%  
 £7-4-6 ¥124.41 2.05 25.06 2.20 153.72 151.45 151.45 153.92

11月積鉄力板の引受			11、12月積綹鋼板の申込及引受				
區別	200lbs	170lbs	計	寸法	定尺	耳付	合計
向先							
東京	224	512	736	4.5mm	165	50	215
大阪	227	538	765	6.0mm	70	55	125
名古屋	17	40	57	8.0mm	10	—	10
其他	13	31	43				
計	480	1,120	1,601	合計	245	105	350

12、1月積線材共販賣出理事會-限月延長

月日場所 10月23日東京丸ノ内會館 出席者 神戸、日鐵及5社  
 議 事 12、1月積線材賣出に關する件  
 1、買手希望 外注採算は cif 漸騰し遂に5-15-0となり前月より5志の上伸を見た。猶爲替の軟調が加味されて前月より7圓方の高値唱へとなつた。

值段に就ては据置説と値上げ説に分れたるが据置説の根據は、歐洲シンデゲートが10月積として1萬噸以上をbookしたる模様なるを以て此數量が12月頃には入荷を豫期せらるゝ故是等を考慮して据置きを要望したるものである。一方、値上説は今日の狀態は大坂方面の製線釘工場の打撃により消化力無く其爲め原料たる線材は漸次荷凭れとなり、漸落し他方製品は濡物の投物等に祟られて伸び腦みなるを以て之を是正する意味より外注高に追從して値上げするが可なるべしとて結局東西一致點を見出し難きを以て共販に於て適宜所理されたし。

數量は輸出向が外注に相當ありとすれば不必要なる如きも1,500噸程度は賣出されたし。積月は積遅れを整理し積出しを積月と一致せしむる爲め限月を1ヶ月延長して12、1月積とされたし。

理事會  
 線材は一時甚だしく騰勢を辿りたるを以て月初の臨時理事會に於て買手側より相當値上げの希望ありたるが、其後市場も落ち付きとなりたる上買手側希望もあれば次記の通りの値上げに留むることとした。

内地向 112圓(2圓上げ)  
 輸出向 99圓(4圓50錢上げ)

Market Size Tinplate Quotation for Nov./Dec. Shipment.

	American make		British make		German make		Italian make	
	170lbs.	200lbs.	170lbs.	200lbs.	165lbs.	190lbs.	170lbs.	200lbs.
Cif.	\$ 9.30	\$ 9.71	\$ 9.22	\$ 9.63	£1-17-4	£1-18-8	£1-13-2	£1-15-1
Ex. @ 28% 1/2	¥ 32.49	¥ 33.92	¥ 32.21	¥ 33.64	¥ 32.00	¥ 33.14	¥ 28.43	¥ 30.07
Int. 1.15% - 1.65%	.37	.39	.53	.56	.53	.55	.47	.50
Duty	1.21	1.42	1.21	1.42	1.17	1.35	1.21	1.42
Charges	.10	.12	.10	.12	.10	.12	.10	.12
	34.17	35.85	34.05	35.74	33.80	35.16	30.21	32.11

Reference Oct./Nov. Shipment.

Cif.	\$ 9.34	\$ 9.70	\$ 9.55	\$ 10.00	£1-18-2	£1-19-6	—	—
Ex. @ 30% 1/2	¥ 32.74	¥ 34.18	¥ 33.65	¥ 35.29	¥ 33.59	¥ 34.94	—	—
Nittetsu	170lbs.	¥ 29.00	200lbs.	¥ 31.00				

11、12月・12、1月積石油用鉄力板賣出協議會-据置

月日場所 10月24日東京丸ノ内會館 出席者 4社、日石及日鐵  
 議 事 11、12月・12、1月積石油用鉄力板賣出に關する件

Oil Size Tinplate Quotation for Nov./Dec. Shipt.

	American make		British make		German make		Italian make	
	Body	Top	Body	Top	Body	Top	Body	Top
Cif.	\$ 5.17	\$ 7.13	\$ 5.12	\$ 7.07	£1-1-0	£1-9-1	£0-18-10	£1-6-0
Ex. @ 28% 1/2	¥ 18.06	¥ 24.91	¥ 17.89	¥ 24.70	¥ 18.00	¥ 24.93	¥ 16.14	¥ 22.29
Int. 1.15% - 1.65%	.21	.29	.30	.41	.30	.41	.27	.37
Duty	.78	1.09	.78	1.11	.78	1.11	.78	1.11
Charge	.06	.09	.06	.09	.06	.09	.06	.09
	¥ 19.11	¥ 26.38	¥ 19.03	¥ 26.31	¥ 19.14	¥ 26.54	¥ 17.25	¥ 23.86

Reference Sept./Oct. Shipt.

Cif.	\$ 5.39	\$ 7.45	—	—	\$ 5.37	\$ 7.42	—	—
Ex. @ 30%	¥ 18.88	¥ 26.32	—	—	¥ 18.89	¥ 26.13	—	—
Nittetsu	Body	¥ 17.50	Top	¥ 24.00				



數量は輸出向に 1,000 噸、内地向 7,500 噸との提案に對し買手側より熱心なる希望ありたるを以て結局次の通り決定した。

		神 戸	日 鐵	計
輸 出	向	1,200	300	1,500 噸
内 地	向	5,300	2,200	7,500 噸
計		6,500	2,500	9,000 噸

積月は希望通り 1 ヶ月延長して 12、1 月積とした。

外 注 値 段

cif £5-15-0 Exch. ½-¥98.57 Interest 1.3% 1.28 Charge 1.00  
100.85 99.36 Per. K. T. bond. Duty 21.68 ¥121.04 per K. T.

12、1 月積厚板共販賣出理事會一据置

月日場所 10 月 26 日日鐵本社販賣部 出席者 淺野、川崎、東海、日鐵

議 事 12、1 月積厚板賣出に關する件

(1) 組合の生産及發送高 昭和 9 年自 1 月至 9 月組合員の生産及發送高は次の通りで月當り平均約 2 萬 3,000 噸である。(2 級品を含まず)

	實産高	發送高		實産高	發送高
日 鐵	103,536 噸	88,229 噸	川 崎	39,344 噸	38,414 噸
淺 野	53,219	53,219	東 海	6,990	6,990
計	203,089	188,852			

猶 2 級品は概ね 1 級品の 1 割内外である。

(2) 買手希望 外注値段は C・I・F 前月同様で變化なく只爲替軟化があるので若干採算高となるも市場は小型切板 125 圓、大型切板 135 圓、平均して 130 圓見當を唱へ、定尺も他鋼材の如き浮沈なく大體 135 圓と持合ひ居るが實需は大阪方面は例の風水害で一頓挫し東京方面も閑散に推移し居るを以て据置きとせられたし。

(3) 理事會 理事會に於ても買手希望に就き特に取捨すべき材料もなきを以て買手要望通り据置きの次記とした。

耳 付 110 圓 (据置)

其他臨時賣も全部据置とした。

(4) 隨時引合 臨時引合としては今月約 8,000 噸ありたるが今月の特徴としては比較的「不調」の多い事である。

其原因として數へられるものは、シャーが安値受注するに依るらしく、シャーでは 2 級品の運用で追々と安値受付を圖つて居る模様である。

斯く理由は述べるものゝ大勢として一時的にもせよ緩和せられたるに依るものであると判断されて居る。

(5) 締切 10 月 29 日

外 注 採 算

Cif	£6-12-0	Total	141.73
Ex. ½-%	¥113.65	Per K. T.	139.55
Int. 1.65%	1.83	Comm. 1.5%	2.09
Duty	25.06	Total	141.64
Charges	1.20		

條鋼分野協議會の改革

日本に於ける鐵鋼統制機關として最も古き歴史を誇る條鋼分野協定會は大正 15 年 6 月設立以來過去 10 年間に亘り業界の發展に多大の貢献をなしたが、昭和 7 年秋以來の異狀なる需要擡頭による各社の機能の變化及アウトサイダーの簇生特に本年 2 月に於ける日本製鐵の創立によつて鐵鋼界の狀勢は著しく變化し現在の條鋼分野協定の職責も殆んど終つた觀があるので、茲に再び新らしき使命を果す爲め 10 月 26 日に於て次の決議をなした。

- 1、條鋼分野協定會は來る昭和 10 年 9 月 30 日迄之を存続す。
- 2、條鋼の製造分野に關する現協定は現在の實情に適合せざるを

以て之を解消す。

- 3、鋼材の製造分野に關する協定は斯業の發展上必要と認むるを以て速に時勢に適合せる合理的の新協定の成立を期するものとす

ブラツセル通信

10 月 20 日入電 市場閑散ながら駢り相場變らず

東西市況一落調不熄

東 京 市 況

九 鋼 細丸は、大阪伸鐵工場の復活以外に早く旁々淺野小倉及東京伸鐵工場よりの入荷順調にして暴騰直接の原因も、うたかたの夢と消え去りたるに加はへて、賣行極度に不振とあつて下げ足急に辛じて成行 12 圓臺を支へてゐるに過ぎない。9mm は日鐵の積出圓滑ならず、伸鐵の手當のみなる爲め値下りも比較的少いやうである。12mm 以上のベースは、全く慘憺たる状態である。元々メーカーの輸出、製作手控等に起因して變態的に硬化したので、條鋼分野協定の解消、各メーカーの引受増加の不可避と云ふ事になれば、人氣が先に崩れ立ち、連れて需要は呑まれ、先行は悲觀されて賣逃げるので軟勢が軟勢を呼んで、一路不味沈滞を辿りたるに、搗て加はへて大阪市場の悪化を映して 22mm 以上には 11 圓割の賣物ありと云はれてゐる。然しながら一時から見れば、値頃は激落してゐる。し來勘ともなつたので呑んでゐた小口當用買がポツポツ現れて、昨今日はどうやら一服の模様である。中丸は日鐵よりの積出稍々順調となりたるに内外製鋼、宮等よりの入荷もあり旁々値頃が行き過ぎてゐたので急需以外は買控へられてデリ安を免れず一頃の高値よりは 50-75 50 錢方 80 以上は 1 圓乃至 1 圓 50 錢方反落したと云はれてゐる。太丸は人氣で急變するものではなく旁々在庫僅少なると目先舶來物の入荷も無いので成行 15 圓-16 圓見當に保合つてゐる。115mm-130mm は品切にてノミナルの 16 圓 50 錢。

角、平鋼 角鋼 6mm、7.5 は商内更に無く軟化は避け難きも伸鐵よりの出廻り悪き爲め値下りも少いやうである。12mm は大阪方面の復興用カサガヒ材料に使はれて 13 圓 50 錢まで上向いたが日鐵、舶來物何れにしても充分採算がとれるので、昨今利喰物現れて 12 圓臺の商内もあるとの事である。16mm 以上は市中品薄なると値上りも動かつたので比較的少康を得てゐるが地方、小賣共動はサツパリ見られないので環境に合流して軟弱。平鋼、6×19、9×19 6×23 は、伸鐵物共に現物少く旁々小口ながら荷動あるものなので 13 圓程度に下支へてゐるが他の小型平は、在庫は少いが賣行不振なる處から 12 圓擲を唱へられてゐる。ベース平 9×50、9×38、9×65 等は在庫比較的潤澤にして 11 圓見當の安物あり、6×50、6×38 等は最近入荷あつて 7、80 錢方下押し、概してベース平は現物偏在して氣分を悪くしてゐるやうである、大型平は日鐵、伸鐵共に製作少く積出は中絶の態ながら賣行撻々しからず、連れて軟調。

型 鋼 小山形は伸鐵よりの入荷絶無にして、日鐵品の手當のみなるも之れ亦積出不圓滑にして手持依然として極端なる品掠なれ共高値なる爲め必需以外は呑まれて商内閑散なる爲め値頃は漸次下押ししてゐる。最近大阪が伸鐵進出の噂で 3mm 厚 14 圓見當を唱へられたとか、若し之れが東京に入れば尙ほ一段の高値訂正があるのであるまいかと見られてゐる。中型アングルは過般の風水害の際ノボセ過ぎて其の思惑外れを自ら精算する立場に置かれてゐる。舶來物の祟りもあるし他方御多聞に洩れず需要屏息して、成行 12 圓ながら 11 圓 50 錢見當でも賣應ずる氣配にありと云はれてゐる。大型物も外注の案内があるのでデリ貧。溝形、工形は大阪方面の運送状態未だ本格的とならず、噂に依れば過般の風水害直後大阪方面か

らの思惑買の現物が、其の儘委託されてゐるとの聲もあるので、舶來の祟りと相俟つて軟弱ながら品掠物あると商内皆無にして相場を出す機會なく無商内が却つて成行を大して變へないと云ふ現象を呈してゐる。

**鋼板** 6mm 以下の鋼板は文字通り反落である。大阪の各工場の復活も案外早く、既に積出案内あり他方外注、保税物の脅威を控へ賣物はたゞかれ、買物は更に無く現實の商内は成行を遂に下廻つてゐると云はれてゐる。尙ほ一段の灰汁扱は免れず、出直せば其の後の事であるとする向が多い、8mm 以上は耳付、定尺共に手持少く商内もポツポツ見受けられるので3、50 錢方の下押し止つてゐるやうである。

### 大阪市況

**丸鋼** 6mm 及び 8mm は淺野製鋼其他伸鐵方面より大量積出しありし爲め賣行不振の昨今では市場滞貨甚だしく従つて相場も暴落である。殊に細丸用伸鐵材料は比較的安値に入手出来るため昨今では伸鐵ものゝ亂賣を敢てする向があり目先も悲觀されてゐる。9mm 並に 12mm は一時品拂底のため暴騰を演じたが昨今ではその反動として 2 圓 2、30 錢方大暴落を演じた。従つて市中在庫は漸増の態と云はれてゐる。伸鐵共販も昨 24 日の賣出しには純 111 圓と實に 11 圓方の大幅値下げを發表せしも故あるかなである。ベース物は東西共ストックは豊富にある所へ條鋼分野協定廢止等の軟材料を織込んで買手は一齊に鳴りを静めたるため相場は益々安いようである。中丸は市中在庫はさして多い方ではないが何分にも一、二メーカーよりの手當あるため大した飛躍はないが先づ他のものに比して氣配は幾分暖りである。太丸は昨今輸入も弗々あるが賣行も悪くはないので先づ 14 圓見當である。

**角、平鋼** 角、平共に最近荷動き抄々しからざる所へ各メーカー並に伸鐵方面よりの出廻り順調なるため市中在庫は漸増の有様と云はれ近々入荷ある管の外注品の處分についても非常に氣をもんでゐるようである。角鋼ベースものは可もなく不可もなしと云ふ程度であるが中形ものは市中品掠れにて相場も 13 圓 50 錢カツチリである。平鋼 3mm 厚は地方筋も買控へて且つ伸鐵品の値下げに追従して市中相場は反落した様子である。但 75mm 幅以上のものは品薄のため 12 圓以上を唱へられてゐる。

**型鋼** 小形アングルは共販よりの荷廻り不順調なる所へ伸鐵品の手當も少いので市中品拂底にて相場は概して小堅い成行である。3×20' 3×25' 3×30 等は 15 圓榻みに取引され 3×40 は賣行良好なるため 16 圓カツチリを唱へられてゐる。中形アングルは共販よりのデリバリーは少いが何分にもアウトサイダーの積出によつてカバーされてゐるので商内の妙味に乏しく然して一方共販の積遅れ品が相當あるので先行については幾分不安視する向きがあり従つて相場は頭重い。只 6×65 及び 6×100 は市中品薄であるので他のものに比して幾分氣を持つてゐる。大形アングルは需給の調節宜しきため相場は先づ 13 圓 50 錢見當であるが近く外注品の入荷もあるのでこれ以上に伸びる可能性がない。チャンネルは相變らず堅調持續。相場は最底 13 圓 50 錢最高 16 圓見當である。5×50×100 は別表の如く高い。又 5×40×75 は市中極端なる品拂底のため相場はノミナルの 19 圓と異彩を放つてゐる。ジョイストも亦供給が遅れ勝ちであるので 14-15 圓見當を唱へられてゐる。

**鋼板** 1、2 中板は前旬來引續き軟調を呈してゐる。外注品の入荷もさることながら、過般の風水害直後に思惑買をせしものが昨今では相當大量のストックとなり金融の關係上これを投げる向があり

従つて相場は落調を不改。厚板は大口商内はメーカー直接であるので市中にはほんの小口當用買程度でお茶を濁してゐるようである。

**線材** 過般共般の値上げ發表も昨今の市況には大して影響はないようである。一部アウトサイダーの賣止め等の強材料はあるが何分にも近々入荷あるべき共同外注並に一部思惑筋の大量外注等の軟材料のため市中相場は不伸。

**鐵力板** 期待されし日鐵の値上げも小幅の程度であつたため一時 170 封度もの 29 圓 70 錢位まではね上つた相場も 3、40 錢方急反落を演じた模様である。たゞ 100 封度ものは賣行も相當良好なる所へ市中ストックが少いので相場は比較のカツチリしてゐる。

### 10 月中の日誌

- 1 日 本年第 3/4 半期の我が海外貿易は (單位 1,000 圓) 輸出 560,498 輸出 508,078 差引出超 52,420 鐵の輸入は 1 月以降 9 月までに 1 億圓を突破す。
- 2 日 日鐵のトタン板 100 萬枚を 1 枚圓にて罹災民に配給する件に關し日鐵と大阪府當局との間に具體的打合せ行はる。
  - 大阪製鐵の平爐 4 基、出鋼作業開始さる。
  - 大阪伸鐵工業組合の 9 月 20 日迄に受注した既約品は、來る 11 月より明年 2 月迄の 4 ケ月間に毎月 1/4 以上を分割納入し今後の販賣は工場、問屋、共販所に於て値段數量を協議し臨時賣の形式で販賣する事に決定す。
  - 本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/2-)
- Bar Base 5-10-6 Angle Base 5-10-6 Plate Base 7-2-0
- 3 日 角、平の外注は 11、12 月積として大阪 3,000 噸、東京、名古屋 1,000 噸と決定、依つて今回の風水害に因る外注は薄板 1 萬噸、線材 3,000 噸、角、平 4,000 噸となる。
- 4 日 9 月中の三港鋼材輸入は、9 月 20 日以後大阪に於ける調査が不能となりし爲め大阪の數量には 9 月 20 日より月末までの輸入を缺きたる儘計算したるに 1 萬 9,000 餘噸となり前月より約 1 萬噸の減少を示す。
- 5 日 日銀調査、8 月 1 分 6 厘方騰貴した東京卸賣物價指數は 9 月は 179.2 と前月より更に 2、3 方騰貴す。洋鐵指數は 148 で 13 の騰貴。
  - 鋼材聯合會は丸鋼建値を 7 圓上げの 100 圓。賣出數量は申込によつて決定するが各社共割當範圍に於て極力生産を増加する事に決定す。
  - 罹災者に對する日鐵のトタン板配給開始さる。
  - 本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/2-1/2)
- Bar Base 5-11-9 Angle Base 5-11-9 Plate Base 7-3-0
- 6 日 大阪府工場課の調査に係る工場法適用工場の風水災被害は被害工場數 1,200 餘工場、損害總額 2,992 萬 9,000 圓なりと。
- 7 日 尼ヶ崎製鋼の電氣爐 2 基 (8 噸爐) 採業開始。
  - 今回の風水害で解體船の供給杜絶し、伸鐵材料 5、6 圓方騰貴す。
  - 大阪市では 170 餘小學校 14 萬 4,000 坪を鐵筋コンクリートに改造する復興豫算 4,200 餘萬圓を計上す。
  - 鋼材市況は風水害に依る供給減、需要増に期待し、それに人氣が加味されて暴騰を演じたが總て期待外れとあつて反落に轉ず。
- 8 日 日銀調査、各國物價指數 (△印低落、大正 3 年 7 月を 100 とす)。

	9月	前月比
東京	142.5	1.8
ニューヨーク	108.6	△ 0.2
ロンドン	99.2	△ 2.1
パリ (8月)	363.0	2.0

- 10日 ユーゴスラビヤ皇帝アレキサンダー一世マルセーユに於て兇漢の爲に狙撃せられ崩御せらる。同時に佛國バルツ外相も射殺さる。
- 11日 先物協議會に於ける河岸着値段は今日よりInterest 1.65% Charge ¥1.20にて計算す。
- 14日 國民政府財政部は訓令を以て15日より銀の輸出に對し一率に1割の輸出税を課し尙ほロンドン市場と上海中央銀行の建値の値開きに對して平衡税を課する旨を發表す。
- 16日 本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/2%)  
Bar Base 5-10-6 Angle Base 5-10-6 Plate Base 7-2-0  
○鋼材市場は閑散沈滞、續落を辿つてゐる。
- 17日 本日の閣議に於て紛糾の在滿機關の改革は遂に原案斷行に決す。
- 18日 商工省は日本鋼管の熔鐵爐建設につき認可の指令を發す。  
○正金銀行は對英爲替建値を1志2片丁度と1ポイント方引下ぐ。對米据置。
- 20日 帝國農會の調査、全國の天災に依る農村被害は4億5,000萬圓なりと。
- 21日 市中對英爲替は1志1片4分ノ3賣と前日に比し2ポ

- イント方急落し未曾有の安値を示現す。
- 22日 條鋼分野協定は實質上解消に決す。
- 23日 ロンドンに於ける日英第1回海軍々縮豫備會商開かる。
- 24日 本日入電の外注値段次の通り (爲替 1/2%)  
Bar Base 5-10-6 Angle Base 5-10-6 Plate Base 7-2-0  
○ロンドンに於ける日米第1回海軍々縮豫備會商開かる。
- 25日 伯爵兒玉秀雄氏拓相に就任す。
- 26日 鋼材市場は需要概して吞まれ勝ちにて軟調不熄。
- 28日 大藏省豫算省議に於て經常部歳入14億1,000餘萬圓計上に決定す。
- 30日 特別利得に對する増税の氣運濃厚にして株式市場一齊に崩る。

10月中爲替相場

月日	對米	對英	月日	對米	對英
9. 1	29-	1/2-1/16	17		
2	28-3/4	"	18	28-5/8	1/2-1/16
3			19	"	1/2-
4	"	"	20	"	"
5	"	"	22	"	"
6	"	"	23		
8	"	"	24	28-1/2	"
9	28-5/8	"	25	28-3/8	"
10	"	"	26		
11	"	"	27		
12	28-3/4	"	29	28-5/8	"
13	"	"	30	28-3/4	"
15	28-5/8	"	31	28-5/8	"
16	"	"			

東京大阪市中相場 (東京上 10月5日 中 10月15日 下 10月25日 / 大阪上 10月6日 中 10月16日 下 10月26日)

寸法	10月上旬		10月中旬		10月下旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>丸 鋼</b>						
6mm	13.60	14.00	12.80	12.50	12.00	11.70
9	13.80	"	12.60	12.00	12.20	"
12	"	13.50	12.50	"	11.50	"
19	13.00	12.70	12.30	11.50	11.20	11.00
25	12.50	12.40	11.80	11.30	11.00	10.80
50	13.00	14.00	13.00	13.00	12.50	12.50
65	15.00	"	14.00	"	13.60	"
<b>角 鋼</b>						
9mm	13.00	14.00	13.50	12.50	13.00	12.30
12	"	14.20	"	"	"	12.80
16	12.50	12.00	12.00	12.00	12.00	11.50
19	13.00	12.20	12.60	12.40	12.30	"
38	"	13.00	12.80	12.70	"	"
<b>平 鋼</b>						
6x38	13.00	13.00	12.70	12.00	12.00	12.30
6x50	"	14.00	13.00	12.50	12.20	13.50
6x75	13.50	13.50	14.00	12.70	14.00	12.00
9x100	12.50	"	12.50	"	12.50	"
12x100	"	"	"	"	"	"
<b>等邊山形鋼</b>						
6x50x50	13.00	13.80	12.80	13.20	12.00	12.00
6x65x65	"	14.50	"	13.80	"	12.50
9x75x75	12.80	13.80	12.50	13.00	"	12.00
9x130x130	13.50	14.50	13.50	14.50	13.50	13.00
12x130x130	14.50	16.50	13.80	"	"	"
15x150x150	13.30	14.00	13.20	14.00	13.20	"
<b>不等邊山形鋼</b>						
9x50x75	14.00	13.50	13.80	15.00	13.30	13.50
10x75x100	13.50	"	13.30	14.00	12.80	13.00
10x90x125	13.40	13.00	"	13.50	"	"
9x100x150	13.50	14.50	"	15.00	13.20	"
12x100x150	"	14.00	"	14.00	"	"

寸法	10月上旬		10月中旬		10月下旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>溝形鋼</b>						
5x50x100	17.00	17.00	16.00	18.50	16.00	16.00
6x50x125	19.00	20.00	20.00	20.00	20.00	19.00
3 3/8" x 3" x 6"	13.50	14.50	13.60	14.50	13.00	13.00
3 3/8" x 3" x 8"	14.00	14.00	13.50	"	13.50	14.00
9x90x250	18.00	18.00	17.00	18.00	15.50	15.00
10x90x300	15.50	15.00	15.50	15.00	15.00	13.00
<b>工形鋼</b>						
5.5x75x150	15.50	14.00	15.00	15.50	15.00	14.00
7x100x200	18.00	18.00	17.00	20.00	17.00	19.00
8x150x300	17.00	16.00	16.00	18.00	16.00	16.00
12x150x350	15.50	"	16.50	16.00	"	15.60
10x125x250	17.00	18.00	16.00	17.50	"	"
<b>鋼板</b>						
1.6x3'x6'	18.80	18.50	17.80	16.70	16.50	16.00
1.6x4'x8	17.50	16.50	16.80	16.00	15.80	15.00
3.2x4x8	18.00	17.00	"	15.80	15.00	14.50
3.2x5x10	"	"	16.30	15.40	"	13.80
6.0x4x8	15.30	15.50	15.00	14.70	14.20	14.30
6.0x5x10	"	"	"	14.80	"	"
9.0x4x8	13.70	14.50	13.60	13.70	13.50	13.50
9.0x5x10	"	"	"	13.80	"	"
<b>薄鋼板 (13枚)</b>						
英川八	87	"	87	99	83	90
崎	"	"	"	99	"	90
<b>鋼材</b>						
米	{ 170lbs	29.80	29.40	29.80	29.50	29.60
	{ 100	16.30	16.00	16.30	15.90	16.20
英	{ 170	29.50	29.00	29.50	29.10	29.30
	{ 100	15.90	15.60	15.90	15.50	15.80
八幡	{ 170	30.00	29.40	30.00	29.50	29.80
	{ 100	16.40	16.00	16.40	15.90	16.30
<b>線材</b>						
No. 5#		125.00	103.00	112.00	120.00	112.00

備考 單位100 kg につき (置場値段)、但し薄板は1枚當り。線材は噸當り。鋼力板は1箱當り。

昭和9年7月中國別輸入數量表 (單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	塊	和	典	合	關	印	其他	計	本 年 計
條及竿鐵(丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mmを超えざるもの)	1	149	13	—	—	—	8	33	—	—	—	204	761
〃 (丸、角、平のもの其他)	92	3	831	68	23	91	209	578	—	45	68	2,008	15,392
〃 (テ-形及ア-ン-ゲ-ル-形)	69	16	411	103	—	—	—	—	—	—	38	637	5,102
〃 (其 他)	—	51	129	105	—	—	—	14	—	—	228	527	4,242
レ-ル	—	—	—	—	—	—	—	561	—	—	—	561	3,200
フイツシユ、プレート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18
ワイヤーロード(巻きたるものにして徑 5mmを超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	57
〃 (巻きたるもの其他)	—	—	260	—	—	—	45	1,168	—	—	151	1,624	19,018
鐵 板(金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざる珪素鋼板)	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9	757
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざるもの其他)	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	1	110
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mmを超えざるもの)	5	—	612	42	4	—	2	5	—	—	154	824	4,764
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	303	12	1,109	700	—	50	24	380	—	41	705	3,324	21,188
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	293	74	1,495	39	—	—	—	3,472	—	1	—	5,374	58,435
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	40	—	—	14	54	660
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵 線	28	—	23	—	3	—	16	60	—	—	—	130	1,119
リード、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 リ ボ ン	43	32	18	115	35	—	69	8	—	—	271	591	3,874
帶 (捲鐵)	133	—	846	2,138	—	—	17	61	—	—	607	3,802	43,990
パラゴン、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	44
線 索	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	55
撚 合 線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	49
バーブド、ツイスト、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 筒 及 管	78	—	615	—	—	11	7	702	—	—	18	1,431	8,599
特 殊 鋼 (税 表 一)	40	1	46	—	135	—	116	2	14	—	26	380	3,276
〃 (税 表 二)	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	5	20	111
鐵道車輛用車輪及車軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	22
鐵道車輛用タイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	39
鐵道車輛用スプリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
合 計	1,094	338	6,423	3,310	201	152	513	7,084	14	87	2,285	21,501	194,884
フェロ、マンガニ-ス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
フェロシリコン及シリコスビーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可鍛成鐵合金	1	—	2	—	—	—	—	2	—	—	—	5	68
シートバー(テインバーを含む)	—	1,308	2,966	—	—	—	—	—	—	71	506	4,851	30,325
インゴット、ブル-ム、ピレット及スラツプ	—	—	535	—	—	—	21	—	—	—	2	558	10,543
ケツダスチ-ル及バンブスチ-ル	—	—	—	—	—	—	35	—	—	—	—	35	89
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
合 計	1	1,308	3,503	—	—	—	56	2	—	71	508	5,449	41,033
銑 鐵	80	—	—	—	—	—	—	255	—	11,125	35,424	46,884	317,872
屑 及 故 鐵	4,807	—	1,625	1,163	—	293	54	71,879	22	8,791	18,904	107,538	709,644

昭和9年9月中八幡製品品種別揚地別發送高 (單位噸)

分類		內 地 向												輸 出 向			合計	
		阪 神		京 濱		名 古 屋		其 他		八 幡 製 鐵		計			滿 洲	支 那		計
品 名	寸 法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計				
		厚 鋼 板	6mm以上	110	2,310	2,578	1,634	2	85	2,228	333	—	166	4,918	4,528	9,446	57	—
中 鋼 板	1mm-6mm	201	1,094	194	1,451	14	221	302	87	—	48	711	2,901	3,612	336	—	336	3,948
薄 鋼 板	1mm未滿	—	747	1	715	1	—	1	—	—	15	3	1,477	1,480	—	—	—	1,480
特殊鋼板	— 括	—	543	12	293	—	4	—	—	—	28	12	868	880	—	—	—	880
珪素鋼板	"	—	104	—	592	—	48	—	138	—	—	—	882	882	—	—	—	882
鍍力板	"	—	1,016	—	1,712	—	20	144	27	—	281	144	3,056	3,200	188	—	188	3,388
大形丸鋼	100mm超	28	288	21	105	1	3	67	37	—	16	117	449	566	—	—	—	566
中形丸鋼	36mm超	—	759	58	769	8	159	150	22	—	88	216	1,797	2,013	—	—	—	2,013
小形丸鋼	36mm以下	—	991	80	944	2	344	179	34	—	22	261	2,536	2,797	1,206	—	1,206	4,003
大形角鋼	100mm超	80	—	35	5	12	—	18	8	—	—	145	13	158	—	—	—	158
中形角鋼	36mm超	—	193	46	75	—	9	34	—	—	48	80	325	405	—	—	—	405
小形角鋼	36mm以下	—	45	—	39	—	6	9	4	—	2	9	96	105	15	—	15	120
中形平鋼	幅55mm超	—	39	29	41	—	12	61	4	—	4	90	100	190	—	—	—	190
小形平鋼	幅55mm以下	—	388	5	291	—	67	8	1	—	4	13	751	764	87	—	87	851
特殊形鋼	半丸、六角、八角	—	—	12	—	—	—	—	19	—	—	12	19	31	—	—	—	31
スケルブ	— 括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	7	1,478	15	489	—	10	111	97	—	15	133	2,089	2,222	30	—	30	2,252
中形山形鋼	" 50mm超	—	456	222	104	—	118	1,027	57	—	43	1,249	778	2,027	47	—	47	2,074
小形山形鋼	" 50"以下	—	363	4	390	—	68	38	9	—	115	42	945	987	—	—	—	987
溝形鋼	— 括	166	1,009	217	934	—	168	114	5	—	62	497	2,178	2,675	—	—	—	2,675
工形鋼	"	71	4,381	71	1,256	—	59	122	4	—	167	264	5,867	6,131	159	—	159	6,290
特殊型形鋼	球山 Z.T.	—	412	107	29	—	—	59	50	—	12	166	503	669	—	—	—	669
鋼 矢 板	— 括	—	282	120	2	—	31	27	44	—	180	149	539	686	—	—	—	686
重 軌 條	22kg以上	1,660	446	7,318	857	2,348	—	5,173	847	—	78	16,499	2,228	18,727	4,957	—	4,957	23,684
輕 軌 條	22kg未滿	—	1,273	—	794	—	121	88	1,016	—	607	88	3,811	3,899	—	—	—	3,899
軌條附屬品及線材類	— 括	—	18	768	160	—	—	307	279	—	3	1,075	460	1,535	277	—	277	1,812
販賣用鋼片	"	132	130	—	1,917	8	48	15	—	—	4,447	155	6,542	6,697	—	—	—	6,697
販賣用鋼塊	"	—	—	—	—	—	—	—	—	—	64	—	64	64	—	—	—	64
販賣用シートバー	"	—	797	—	—	—	—	—	4,158	—	—	—	4,955	4,955	—	—	—	4,955
外 輪	"	77	—	109	—	3	—	12	2	—	—	201	2	203	—	—	—	203
車 軸 及 品	"	—	638	—	29	—	19	15	—	—	—	15	686	701	—	—	—	701
短 尺 鋼	"	—	1,192	—	395	—	51	—	—	299	20	299	1,658	1,957	—	—	—	1,957
特殊鋼條鋼	— 括	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	6	6	—	—	—	6
鋼 材 計		2,532	25,129	12,022	18,122	2,399	1,812	10,309	7,282	299	9,042	27,561	61,387	88,948	7,359	—	7,359	96,307
銑 鐵		—	4,569	—	2,704	—	—	—	2,777	—	—	—	10,050	10,050	—	—	—	10,050
販賣用屑鋼		—	5	—	5	—	—	—	11	—	3,724	—	3,745	3,745	—	—	—	3,745

昭和9年10月中發表各種鋼材先物建値表

所屬別	區分 種類	外注値段			建値 月日	積 月				備 考
		沖着	爲替	河岸着		11、12 月積	12月積	12、1 月積	月積	
日本製鐵	丸鋼 { 9mm 50mm-100mm	£6-6-0 5-11-9	½-0 "	133.89 121.68	月 日 10-11 "	円	円	円 108 103	円	8圓上げ 据置
關東鋼材	ベ - ス							100	100	7圓上げ
日本製鐵	角鋼 八幡形 平鋼 山形 大工溝 野鋼鋼	5-11-9 5-11-9 5-15-0 5-5-6 5-15-0	½-0 " " " "	121.68 121.68 124.47 116.32 124.47	10-11 " " " "			107 107 107 107 114		据置 " " " "
中型山形共販	中型山形 { 等 邊 不 等	5-11-0	½-⅝	121.15	10-10			107 110		据置 "
小型山形共販	小型山形 { 3×20mm 3×25mm-5×30mm 5×40mm-6×45mm	6-11-9 6-1-9 6-2-0 6-2-0 5-17-0	¼-⅜ " " "	138.66 130.19 130.41 130.41 126.17	10-11 " " "			120 112 107		3圓上げ " "
厚板共販	厚板 (耳付)	6-12-0	¼-⅝	139.55	10-26			110		据置
中板共販	中板 { 1.6mm 2.3mm 3.2mm 4.5mm	7-5-0 7-0-0 7-0-0 6-17-0	½-0 " " "	158.18 153.88 417.03 144.88	10-11 " "			142 137 132 126		据置 " " 2圓上げ
線材共販	線材 { 内地 輸 出 向	5-15-0	½-0	121.04	10-23			112 99		2圓上げ 4圓 50錢上げ
日 本 製 鐵	鍍力板 { 170lbs 200	\$9.30 \$9.71	28-⅝ "	34.17 35.85	10-24 "			29.50 31.50		50錢上げ "
	珪素鋼板 (函入) { B 級 C 級 D 級 T 級	21-2-6 27-12-6	½-⅝ "	370.17 481.64	10-18 "			325 345 365 430		10圓上げ " " 据置
	美裝鋼板 { #13以下 鷲印 1.6mm以上 鷲印				10-18 " "			發表せず		
	薄板							發表せず		
	縞鋼板 (定尺)	7-4-6	¼-⅝	151.45	10-25			143		3圓上げ
	スコップ用鋼板	9-1-6	½-⅝	187.00	0-1			建値發表せず		
	重軌條 (繼目板共) 輕軌條 (10哩未滿 10哩以上)				8.3 8.17					次回三軌會迄 140圓 次回六軌會迄 (115圓 103圓)
	鋼 矢 板									次回會議迄 155圓
	普通特殊鋼									發表せず

昭和9年8月中日鐵品種寸法別生産高 (單位噸) (其の1)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部													
<b>棒鋼の部</b>		<b>中形角形</b> mm		<b>型鋼の部</b>		<b>乙形鋼</b> mm mm mm		mm		<b>縞中鋼板</b> mm		客車用板 } 5	
小形丸鋼		38 276		小等邊山形鋼		100×70×60 1		8.5 1		3.2 60		刃物用板 } 15	
9 3,356		42 1		30 460		130×70×60 59		9 1,364		4.5 183		特殊電氣爐鋼板 } 8	
10 1		44 82		40 98		130×80×70 75		9.5 3		5 1		計 244	
12 23		45 1		45 213		150×75×65 175		10 1,484		計 244		計 570	
13 60		46 7		50 342		計 310		11 7		縞厚鋼板		鋼板計 30,002	
14 19		50 105		計 1,113		球山形鋼		12 1,517		6 112		軌條及附屬品の部	
15 15		55 12		中形等邊山形鋼		mm mm		12.7 1		8 46		輕軌條	
16 125		65 137		60 122		180×75 104		13 24		9 29		6 2,017	
18 63		75 325		70 163		5"×2½" 43		14 416		計 187		8 280	
19 247		計 946		75 1,003		計 147		15 21		耳付縞中鋼板		9 689	
20 4		大形角鋼		100 835		丁形鋼		16 973		4.5 109		10 536	
21 32		mm		計 2,116		5"×3" 5		17 5		計 109		12 510	
22 199		120 86		大等邊山形鋼		計 5		18 510		耳付縞厚鋼板		15 556	
23 2		130 114		mm		型鋼計 18,374		19 229		6 157		計 4,588	
24 42		140 13		130 4		鋼板の部		20 332		8 1		重軌條	
25 63		150 116		150 831		薄鋼板		22 425		9 60		30 4,517	
26 8		計 329		計 835		sheets		23 6		計 218		32 4,629	
27 66		角鋼計 2,028		等山計 4,064		7 358		24 2		ユニバーサル鋼		37 13,097	
28 46		小形平鋼		中形形不等邊山形鋼		8 42		25 1,153		9 1		40 1,271	
30 9		mm		mm mm		13 1,719		28 169		19 72		50 4,244	
31 72		19 146		65×50 351		B. W. G. No.		29 5		22 7		74 208	
32 105		22 203		90×60 20		30 282		30 9		25 8		計 27,966	
34 38		25 232		90×75 534		0.5mm 3		31 10		計 88		軌條附屬品	
36 40		32 134		100×50 86		計 2,404		32 40		珪素鋼板		F.P.9 62	
計 4,635		715		100×75 84		中鋼板		33 3		0.35 958		32 686	
中形丸鋼		中形平鋼		大形形不等邊山形鋼		mm		34 3		0.43 157		37 826	
38 75		mm		mm mm		1.87 2		35 5		計 1,142		50 162	
40 33		60 1		125×75 690		1 145		耳付中鋼板		珪力板		スパイキ 46	
42 4		65 10		150×60 13		1.2 14		5 3		lbs		トラツク } 3	
44 69		70 58		150×100 265		1.4 15		計 3		224 20		ボールド } 3	
46 21		75 237		200×70 221		1.5 45		耳付厚鋼板		214 23		ナツト } 3	
計 202		80 4		計 1,075		1.6 337		6 712		200 1,091		計 1,785	
大形丸鋼		90 33		大形形不等邊山形鋼		1.8 14		7 22		190 6		180 19	
135 8		100 10		mm mm		1.85 35		8 236		180 1,761		170 1	
140 8		125 1		125×75 690		2 426		9 161		160 1		160 2	
150 415		計 354		150×60 13		2.2 1		10 224		112 2		100 12	
160 13		平鋼計 1,069		150×100 265		2.3 107		11 2		100 12		95 117	
170 1		其他		200×70 221		2.4 2		12 464		90 256		90 256	
180 22		引拔磨鋼丸 } 59		計 1,189		2.5 34		14 51		B. W. G. No.		飛行機用板 } 1	
190 47		計 59		不等邊山計 2,264		2.6 481		15 223		33 43		美裝鋼板 541	
200 135		計 59		溝形鋼		2.7 1		16 223		31 21		計 34,339	
計 649		丸鋼計 5,486		mm mm		2.9 199		18 92		30 1,528			
小形角鋼		mm		100×50 1,183		3 86		19 13		29 375			
10 2		125×65 972		150×60 13		3.2 1,386		20 25					
11 1		150×75 839		150×100 265		3.5 252		22 139					
12 185		200×70 518		200×70 221		4 340		25 560					
14 1		200×80 852		計 1,189		4.5 332		27 1					
15 1		6"×2½" 96		不等邊山計 2,264		5 348		28 54					
16 263		計 4,460		工形鋼		5.5 8		35 3					
17 2		溝形鋼		mm mm		計 4,610		36 20					
18 1		150×75 428		150×75 428		厚鋼板		38 47					
19 228		250×125 215		250×125 215		mm		40 48					
20 7		400×150 3,153		400×150 3,153		6 1,674		45 16					
21 1		450×175 2,377		450×175 2,377		6.4 1		47 3					
22 60		20"×7½" 951		20"×7½" 951		6.5 6		50 13					
23 1		計 4,460		計 7,124		7 514		60 9					
計 753		棒鋼計 8,642		計 7,124		計 3,141		110 3					

昭和9年8月中日鐵品種寸法別生産高 (單位噸) (其の2)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
線材及製釘材の部		電氣爐鋼	48	鐵		釜石製鐵所の部		二級品	72	輪西製鐵所の部		特殊鉄	
線材		特殊電氣爐鋼	15	本所	48,050	丸鋼		三級品	4	鉄		計	218
5.5mm	4,374	特別電氣爐鋼	1	戸畑	9,872	12mm	598	其他	270	二號	246	鋼塊	
計	4,374	計	206	洞岡	33,539	16mm	1,166	計	3,248	三號	1,426	計	6,040
製釘材		其他		計	91,461	19mm	673	鋼材計	9,763	外	44	富士製鋼所の部	
5.5mm	2,126	外輪	300	販賣用鉄鐵		22mm	281	鉄		平	14,223	丸鋼	
計	2,126	車軸	652	計	10,630	25mm	788	二號	423	荒	85	計	4,977
鋼線		ボルト	47	鋼塊		28mm	629	三號	8,746	兼二浦製鐵所の部		12mm	497
3mm	33	リベット	78	普通鋼	127,280	32mm	402	平	12,030	鋼板		13mm	1
3.5mm	3	計	1,077	坩堝鋼	20	36mm	242	計	21,209	定尺	68	16mm	1,161
4.5mm	16			電氣爐鋼	1,714	38mm	510	鋼塊	16,106	不定尺	2,818	19mm	814
6mm	2			鑄造鋼	1,016	44mm	110	計	1,912	計	3,886	22mm	299
7mm	2			計	130,030	50mm	8	シートバー		短尺鋼板		25mm	1,167
8mm	25			鋼片		55mm	381	計	259	計	37	28mm	187
計	81			外部向	6,563	65mm	38	ピレット		鉄		32mm	141
線釘計	6,581			内部向	81,449	75mm	15	計	259	二號	98	計	4,267
其他の部				計	88,012	等邊山形鋼		鋼材計	4,398	三號	8,789	平鋼	
鍛成品				シートバー		1 1/2"	9			四號	820	38mm	60
普通鋼	185			外部向	2,530	30mm	2			平	396	44mm	71
坩堝鋼	3			内部向	14,315	40mm	420			計	7,283	計	131
特殊鋼	4			計	16,845	45mm	9			二號	820	鋼材計	4,398
				短尺及屑鋼		50mm	826			三號	820		
				短尺	1,790	55mm	734			平	7,283		
				屑	3,739	65mm	902			計	17,386		
				計	5,529	75mm	902						
				其他鋼材計	1,283								
				鋼材計	99,221								

昭和9年9月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品種	區分	神戸	大阪	横濱	9月計	前月計	本年累計	前年同期累計
丸角平等	鋼鋼山	123	384	477	984	792	7,062	27,390
		47	119	110	276	91	1,286	3,589
		78	117	693	888	396	4,263	12,855
		—	246	—	246	1,394	3,525	22,035
不溝工鋼	等山形	—	87	6	93	389	1,495	3,724
	板(0.7mm超)	—	83	342	425	894	4,482	2,508
	"(0.7mm以下)	—	136	21	157	186	1,153	450
		396	1,892	1,814	4,102	4,081	26,646	67,357
		—	—	—	—	80	82	2,491
鉄軌線	力條材	255	2,039	937	3,231	4,410	44,990	49,915
	シートパイリング	—	445	18	463	782	2,400	1,730
		32	335	18	385	872	15,666	21,801
		27	—	—	27	103	1,476	2,123
鋼フリ	管	63	115	118	296	1,844	9,192	5,010
	ボ	940	1,141	4,096	2,081	9,401	46,133	63,395
	其他	251	155	280	686	562	4,966	3,153
		383	174	541	1,098	1,937	10,940	12,148
計		2,595	7,468	9,471	19,534	28,214	190,253	301,672
硫石	安	733	—	—	733	15,029	141,605	69,638
	炭	—	—	—	—	—	66	99
	フリ	—	—	83	83	140	2,418	2,709
	ナク	10	—	38	48	86	845	1,367



昭和9年9月中日鐵品種寸法別生産高 (單位噸) (其の1)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
八幡製鐵所の部		小形角鋼 mm		其他		工形鋼 mm mm		厚鋼板 mm		mm		軌條 及附屬品の部		輕軌條	
棒鋼の部		10	1	蹄釘材	35	125×75	195	6	1,393	27	3	6 K	1,731		
小形丸鋼 mm		11	1	引拔磨鋼	85	150×125	466	6.5	2	28	49	8	295		
9	2,521	12	49	計	120	200×150	767	7	202	30	8	9	1,048		
10	4	13	1	棒鋼計 11,564		350×150	2,031	8	1,676	32	64	12	463		
11	1	14	1	型鋼の部		400×150	413	9	1,008	33	18	15	676		
12	752	15	1	小形等邊山形鋼 mm		計	3,872	9.5	2	34	10	計	4,218		
13	16	16	29	大形等邊山形鋼 mm		乙形鋼 mm mm mm		10	1,834	35	4	重軌條			
14	26	17	1	20	181	130×70×60	5	11	9	36	32	30 K	1,141		
15	3	18	2	25	232	150×75×65	22	12	2	37	20	32	4,181		
16	68	20	5	35	52	計	27	13	42	38	46	37	18,807		
18	60	22	15	40	284	丁形鋼 mm mm		14	606	39	38	40	3		
19	17	23	1	50	154	150×70	89	15	20	40	46	74	8		
20	10	24	2	計	903	3"×3"	40	16	912	41	38	計	24,140		
21	13	25	46	中形角鋼 mm		計	129	17	6	42	50	綯厚鋼板 mm			
22	218	26	1	中形等邊山形鋼 mm		型鋼計 18,471		18	170	計	3,914	6	12		
23	2	28	14	60	43	球山形鋼 mm mm		19	87	6	13	8	1		
24	53	30	10	65	633	150×75	148	20	470	8	1	計	13		
25	1	32	48	70	197	計	148	22	449	12	13	ユニバーサル 鋼			
27	24	34	2	75	284	鋼板の部		25	701	13	73	平			
28	12	36	2	90	519	薄鋼板 sheets		26	5	19	107	9	2	軌條附屬品	
30	5	計	227	130	1,855	7	230	28	107	20	5	F.P.12 K <sup>用</sup>	105		
31	75	70	7	計	1,676	13	1,313	29	1	31	1	32	67		
32	15	75	454	大形等邊山形鋼 mm		B.W.G.No.		30	7	32	8	37	831		
34	14	80	15	中形角鋼 mm		30	404	31	13	33	21	40	922		
36	12	90	132	中形等邊山形鋼 mm mm		0.5mm	11	32	46	34	40	50	103		
計	3,922	100	324	大形角鋼 mm		計	1,958	33	17	35	17	スパイキ	23		
中形丸鋼 mm		大形角鋼 mm		中形等邊山形鋼 mm mm		中鋼板 mm		耳付中鋼板 mm		珪素鋼板 mm		T.P.37 K <sup>用</sup>		744	
38	1	150	10	65×50	175	0.8	20	4	4	0.35	1,452	計	2,817		
40	2	計	10	70×40	135	1	227	45	4	0.43	35	軌鋼計 31,175			
44	26	大形角鋼 mm		75×50	127	1.2	17	47	2	0.5	7	鋼材 及製釘材の部			
46	9	中形角鋼 mm		75×65	306	1.3	1	50	11	計	1,494	線材			
48	120	小形平鋼 mm		75×65	306	1.4	80	5	1	鐵力板 lbs		線材			
50	380	大形平鋼 mm		100×50	88	1.5	50	耳付厚鋼板 mm	505	224	17	5.5		6,602	
55	378	中形平鋼 mm		計	831	1.6	812	4.5	1	214	28	計		6,602	
60	166	大形平鋼 mm		19	285	1.8	9	5	1	200	923	計		6,602	
65	128	中形平鋼 mm		22	439	1.85	40	計	506	190	5	製釘材			
70	177	大形平鋼 mm		25	183	2	159	耳付厚鋼板 mm		180	12	計		2,538	
75	151	大形平鋼 mm		32	477	2.2	2	6	451	170	1,613	計		2,538	
80	98	大形平鋼 mm		38	25	2.3	465	7	4	160	2	鋼線			
85	53	大形平鋼 mm		44	7	2.5	30	8	211	95	278	鋼線			
90	930	大形平鋼 mm		50	107	2.6	90	9	114	90	254	鋼線			
95	203	大形平鋼 mm		55	1	2.9	518	10	194	B.W.G.No.	33	鋼線			
100	704	大形平鋼 mm		計	1,524	3	250	11	1	31	38	鋼線			
計	3,526	大形平鋼 mm		38	25	3.2	723	12	547	30	15	鋼線			
大形丸鋼 mm		大形平鋼 mm		44	7	3.5	318	13	6	30	1,441	鋼線			
105	11	大形平鋼 mm		50	107	4	488	14	277	29	404	鋼線			
110	43	大形平鋼 mm		55	1	4.5	613	15	2	計	5,030	鋼線			
115	114	大形平鋼 mm		計	1,524	5	533	16	427	其他鋼板		鋼線			
125	36	大形平鋼 mm		19	285	5.5	4	17	2	飛行機用	4	鋼線			
130	114	大形平鋼 mm		22	439	計	5,244	18	6	美裝鋼板	407	鋼線			
135	22	大形平鋼 mm		25	183	溝形鋼 mm mm		19	15	客車用	49	鋼線			
140	10	大形平鋼 mm		32	477	180×75	617	20	379	双物用	18	鋼線			
150	71	大形平鋼 mm		38	25	200×70	75	21	2	特殊	3	鋼線			
160	23	大形平鋼 mm		44	7	7"×3½"	27	22	369	電氣爐鋼	計	鋼線			
170	37	大形平鋼 mm		50	107	計	1,538	23	1	計	481	鋼線			
180	12	大形平鋼 mm		55	1	不等邊山形鋼 mm mm	2,369	24	392	鋼板計	30,159	鋼線			
190	10	大形平鋼 mm		計	1,524	300×90	3,402	25	2	綯鋼計	31,175	鋼線			
200	48	大形平鋼 mm		計	1,524	380×100	1,473	26	2	綯鋼計	31,175	鋼線			
計	556	大形平鋼 mm		計	1,524	計	5,492					綯鋼計		9,184	
丸鋼計	8,004	平鋼計		2,029	計		5,492					綯鋼計		9,184	

昭和9年9月中日鐵品種寸法別生産高 (單位噸) (其の2)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	
<b>其他鋼材の部</b>		<b>銑 鐵</b>		<b>鋼 塊</b>		<b>平 鋼</b>		<b>鋼 塊</b>		兼二浦製鐵所の部		富士製鋼所の部		
<b>鐵 成 品</b>		本 所	54,606	普 通 鋼	125,982	38	256	計	16,242	鋼 板		丸 鋼		
		戶 畑	9,359	冊 塊 鋼	21	50	435			定 尺	939	12	386	
普 通 鋼	108	洞 岡	32,481	電 氣 爐 鋼	1,701	65	306	シ ー ト バ ー		不 定 尺	1,759	16	1,517	
特 殊 鋼	14	計	96,446	鑄 造 鋼	901	二 級 品	34	計	1,463	計	2,698	19	634	
電 氣 爐 鋼	8	販 賣 用 銑 鐵		計	128,605	三 級 品	32	ピ レ ッ ト		短 尺 鋼 板		22	602	
特 殊 鋼	27	計	17,608	釜石製鐵所の部		計	1,063	計	367	計	159	25	765	
電 氣 爐 鋼	9	鋼 片		丸 鋼		等 邊 山 形 鋼		輪西製鐵所の部		鋼材計		2,857	計	4,483
特 別 高 速 度 鋼	9	外 部 向	5,919	12	879	50	967	銑 鐵		銑 鐵		33	48	
計	166	內 部 向	85,302	16	1,929	65	1,341	一 號	284	二 號	293	44	2	
其 他		計	91,221	19	1,076	75	1,011	二 號	2,604	三 號	8,801	50	1	
外 輪	316	シ ー ト バ ー		22	241	其 他	238	三 號	8,333	四 號	492	65	48	
車 軸	629	外 地 向	5,531	25	274	計	3,557	四 號	8	號 外	284	計	99	
ボ ー ル ト	45	內 地 向	10,773	28	115	鋼 材 計	10,219	平 爐 銑	6,931	平 爐 銑	7,149	鋼材計		4,582
ナ ッ ト	78	計	16,304	32	526	銑 鐵		荒	119	計	17,019	鋼 塊		
リ ベ ッ ト		短 尺 扱 屑 鋼		38	299	二 號	190	計	18,279	鋼 塊		計		6,363
計	1,068	短 尺 鋼	1,547	二 級 品	195	三 號	5,019							
其 他 鋼 材 計	1,234	屑 鋼	3,491	三 級 品	65	平 爐 銑	15,562							
鋼 材 計	99,787	計	5,038	計	5,599	荒 銑	4							
						計		20,775						

昭和9年8月中重要生産月報抜萃 (商工大臣官房統計課)

品 名	生 産 額	8 月 中	前 月 中	前 年 同 月	1 月 以 降 累 計	
					昭 和 9 年	昭 和 8 年
金	(gr)	1,255,616	1,200,202	1,089,347	9,647,669	8,629,708
銀	(gr)	18,807,802	16,533,000	14,238,273	139,605,447	116,670,559
銅	(kg)	5,631,047	5,808,522	5,470,917	44,846,292	45,795,261
鉛	(kg)	572,378	571,057	577,739	4,502,724	4,473,568
錫	(kg)	2,557,080	2,447,151	2,455,214	19,497,159	19,152,347
亞 鉛	(kg)	99,490	90,830	75,727	654,931	626,937
錫	(t)	11,181	11,094	9,225	81,495	66,218
黃 鐵 礦	(t)	84,416	83,466	68,573	698,016	593,496
硫 化 鐵	(t)	389,349	380,517	398,677	3,177,689	3,107,365
セ ン ト 安	(t)	64,418	70,239	68,077	508,687	474,087
硫 石 炭	(t)	2,362,245	2,534,892	2,339,846	21,199,971	19,119,148
石油(原油)	(100L)	217,911	206,488	184,394	1,490,205	1,463,169